SPACE DiVA

音声放送専用チューナー

MCT-1A

取扱説明書

お使いになる前に 2

接続しましょう 17

使ってみましょう 27

使ってみましょう（応用編） 44

ご参考 59

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございました。
ご使用の前に、本機の機能を十分に生かしてご利用いただくために、この「取扱説明書」を最後までお読みください。なお本書には「保証書」がついておりますので、お読みになったあとも大切に保管してください。

はじめに

本機は、*SPACE DiVA* 音声放送専用チューナーです。
SPACE DiVA 受信用アンテナを通信衛星 JCSAT-2A に向けて設置し、同梱のスマートカードを本体背面に挿入し、契約をいただきますとお手持ちのアンプ、スピーカーに接続するだけで*SPACE DiVA*の音声放送をお楽しみいただけます。（無料チャンネルは契約しなくてもお聴きいただけます。）

CS テレビ放送や BS テレビ放送の受信はできませんのでご注意ください。
本サービスは日本国内向けです。国外でこの製品を使用して有料放送サービスを享受することは、有料サービス契約上禁止されています。

特 長

● 操作が簡単

本機前面のディスプレイに表示されるメニュー画面上で項目を ▲▼◀▶ ボタンで選び、
OK ボタンを押すことにより、ご希望の項目の設定が可能です。

● アイコン（シンボルマークによる情報）表示

タイマー予約やお気に入りなど、各種アイコンがディスプレイに表示され、
一目で設定状態が確認できます。

● 各種タイマー機能

めざましタイマー、スリープタイマー、メモリープレイ、タイマープレイなど、
各種タイマー機能により、様々な使いかたに応じた設定が可能です。

● スピーカー出力端子付き

本機背面のスピーカー出力端子にスピーカーケーブルを接続し、
アンプを介さず直接スピーカーを接続することも可能です。

● デジタル音声出力（光）端子付き

デジタル音声入力（光）端子付きのオーディオ機器と接続すれば、
よりクリアな音質でお楽しみいただけます。

● USB（ver 1.1）端子付き

USB端子とパソコンを接続し使用します。
音楽放送に加え、番組表などのデータ放送サービスを予定しています。
（2005 年 4 月 現在サービスは行っておりません。）

● 横 256 ドット、縦 32 ドットの大型ディスプレイ

時刻、番組名、曲名、歌手名など様々な情報が表示されます。

使用上のご留意点

■ 聴取契約を行わないと無料チャンネル以外は聴取できません

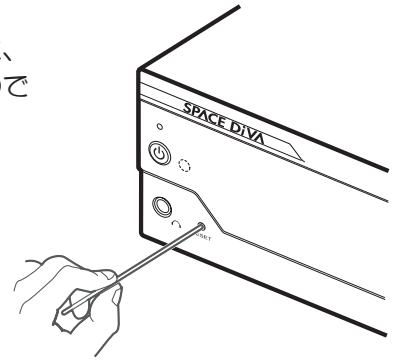
本機をお買い上げ後は、*SPACE DiVA* と聴取契約を行ってください。なお、加入申込書で契約されていないチャンネルは聴取できません。ただし、無料チャンネルは聴取できます。

■ 本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた機器とは離してご使用ください

本機の受信周波数（950 MHz ～ 2150 MHz）に相当する周波数を用いた携帯電話などの機器を、本機やアンテナケーブルの途中に接続している機器に近づけると、その影響で音声に不具合が生じる場合がありますのでそれらの機器とは離してご使用ください。
また、アンテナの接続時にアンテナケーブルや分配器、分波器などの機器を使用する場合は、シールド性の良い CS 放送対応のものをご使用ください。

■ 操作できなくなった場合は

受信異常等により本機の操作ができなくなった場合は、本機の前面左下にあるリセットボタンを先の細いもので押してください。



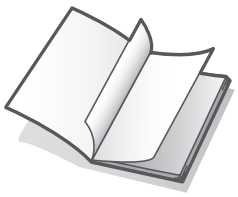
■ 本機に同梱しているスマートカード以外のものを挿入しないでください

SPACE DiVA 専用スマートカード以外のものを挿入すると、本機が故障したり破損したりすることがあります。

■ 本機の電源プラグは常時コンセントに接続しておいてください

長期間留守にされる場合や本機に異常が発生したとき以外は、本機の電源プラグをコンセントから抜いたままにしないでください。本機は電源オフ（スタンバイ）状態でも、*SPACE DiVA* の情報を受信しています。
スタンバイ中に本機の情報を自動で更新する場合、ディスプレイに更新状況等が表示されることがありますが、誤動作ではありません。

もくじ



お使いになる前に

はじめに 2
特 長 2
使用上のご留意点 3
もくじ 4
付属品の確認 5
安全上のご注意　必ずお守りください 6
***SPACE DiVA* 音声放送について** 10
受信契約をする（個人のお客様向け） 11
各部のなまえとはたらき 12
リモコン 12
ディスプレイアイコン 14
本　機 14
リモコンの準備 16
乾電池の入れかた 16
リモコンの使用範囲 16
リモコンの故障防止のために 16

接続しましょう

機器との接続をする 17
お手持ちのオーディオ機器と接続する 17
スマートカードを挿入する 18
アンテナのセッティングをする 19
設置の前に
～お使いになるアンテナをご確認ください～ 19
アンテナを設置する 19
本機とアンテナを接続する 21
アンテナの調整方法 22
アンテナの向きを調整する 23
信号受信レベルの確認 26

使ってみましょう

基本的な使いかた 27
使いかたに合わせた設定をする 30
オーディオモードの切り替え 30
バランスとトーンコントロール 30
外部入力への切り替え 30
放送を聞くとき便利な機能 31
お気に入りチャンネル 31
ラウドネス 32
ディスプレイ画面表示切替 32
スクロール停止
（スクロール画面の一時停止機能） 33
タイマー機能を使う 34
めざましタイマー 34
タイマープレイ 36
メモリープレイ 40
スリープタイマー 43

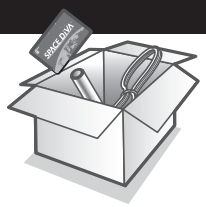
使ってみましょう（応用編）

メニューモードでの各種設定 44
スタートチャンネル設定 44
契約チャンネル表示 45
最大音量設定 46
イヤホン設定 47
INPUT2 音量設定 48
明るさ設定 49
スクロールスピード 50
AC 出力切替 51
アンテナ設定 53
メールリスト 55
本機に関する情報を見る 56
ソフトウェアのバージョンアップ 57
工場出荷設定 58

ご参考

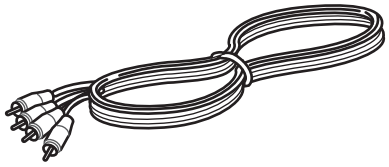
メニューモード一覧 59
主な仕様 60
お手入れについて 60
故障かな！？ 61
エラーメッセージ一覧 62
電源アラームについて 62
保証とアフターサービス 63

付属品の確認

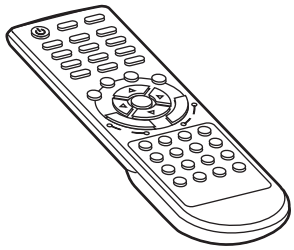


接続・設置の前に、下記の付属品がすべて揃っているかご確認ください。

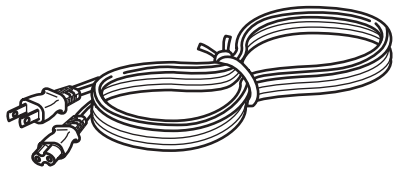
ステレオピンコード（1 本）



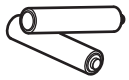
リモコン（1 個）



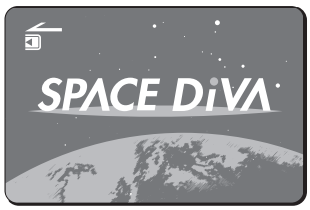
電源コード（1 本）



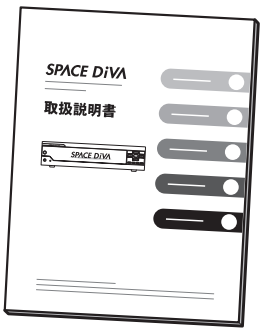
リモコン用乾電池（単 4 形）（2 本）



スマートカード（1 枚）



取扱説明書（本書）（1 部）



●上記の他に以下のものが同梱されています。

・受信機 ID 番号ラベル、スマートカード番号ラベル（各 2 枚）
・*SPACE DiVA* 音声放送サービス加入申込書（1 通）

付属品の買い替えは、お買い上げの販売店にご相談ください。

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警 告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注 意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

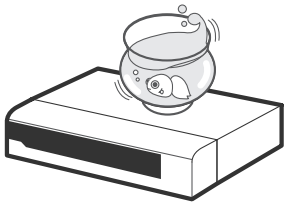
■ お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です）

⚠	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
⃠	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
❗	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 警 告

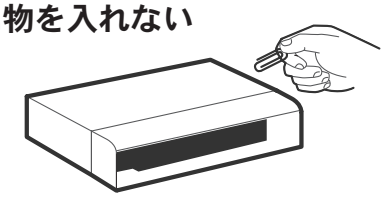
ご使用について

機器の上に、液体の入った容器や小さな金属物を置かない



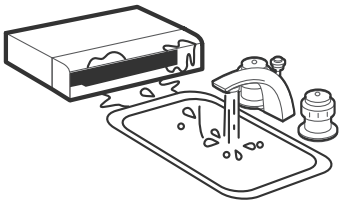
●機器内に入った場合、火災や感電の原因になります。

機器内部に金属物を入れない



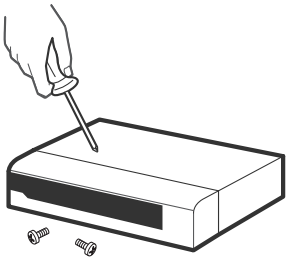
●感電の原因になります。
●特にお子様にはご注意ください。

水をかけたり、濡らしたりしない



●ショートや発熱により、火災や感電の原因になります。
●水が入ったときは、電源プラグを抜き、販売店にご相談ください。

分解したり、修理・改造をしない



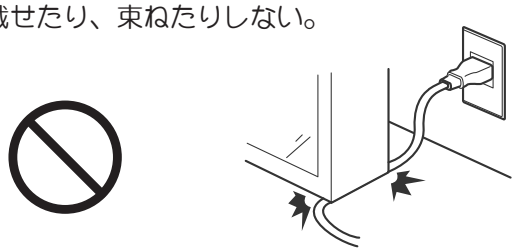
●内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。
●内部の点検や修理は、販売店へご相談ください。

⚠ 警 告

電源コードについて

電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、ひっぱったり、重いものを載せたり、束ねたりしない。

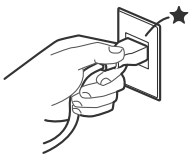


●傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。
●コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

電源プラグのほこり等は定期的にとる

●プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因となります。
電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
●長期間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。

電源プラグは根元まで確実に差し込む

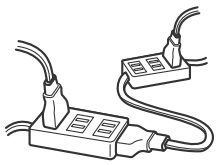


●差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。
●傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない

●感電の原因になります。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流 100 V 以外での使用はしない

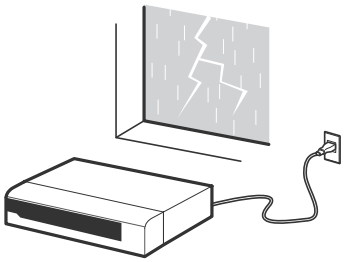


●たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

雷について

雷が鳴ったら、アンテナ線や機器に触れない

接触禁止



●感電のおそれがあります。

安全上のご注意（つづき） 必ずお守りください

⚠ 警 告

もし異常が起こったら

機器内部に金属や水、異物が入ったら、電源プラグを抜く

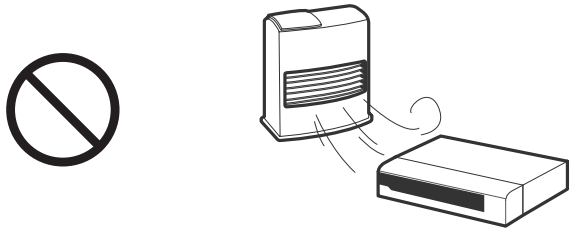
●そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
●販売店にご相談ください。

煙や異臭、異音が出たり、落下、破損したときは電源プラグを抜く

●そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
●販売店にご相談ください。

設置・接続について

異常に温度が高くなるところに置かない

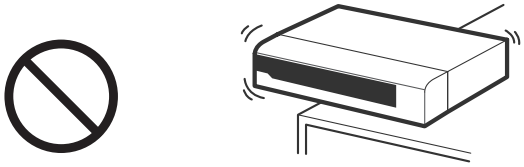


●機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
●直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

⚠ 注 意

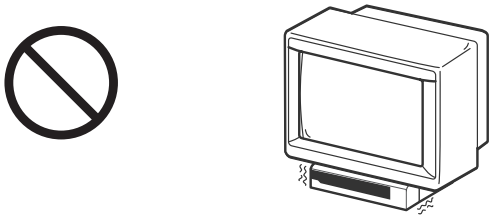
設置・接続について

不安定な場所に置かない



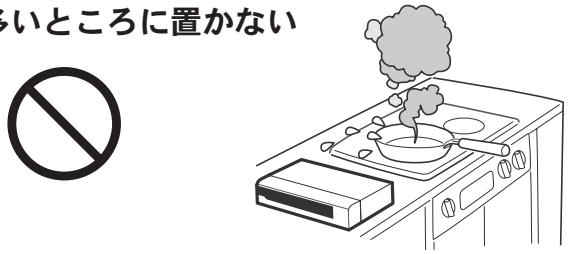
●機器が落ちたり、倒れたりして、けがの原因になることがあります。

機器の上に大きいものや重いものを載せない



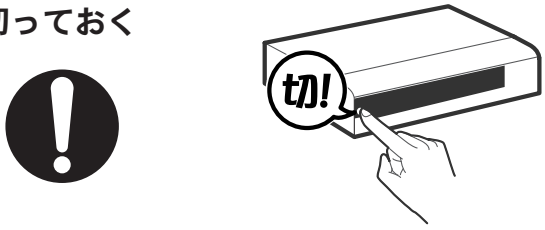
●倒れたりして、けがの原因になることがあります。

油煙や湿気の当たるところや湿気やほこりの多いところに置かない



●電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災や感電の原因になることがあります。

接続前に接続する全ての機器の電源を切っておく

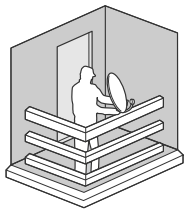


●電源が入った状態で接続すると、突然大きな音が出て聴力障害の原因になることがあります。

⚠ 注 意

アンテナについて

アンテナの設置・工事は販売店にご相談ください



●アンテナの工事には、技術と経験が必要です。
●強風でアンテナが倒れた場合に感電やけがの原因になることがあります。
●CS放送受信用アンテナは強風の影響を受けやすいのでしっかり取り付けてください。

ご使用について

機器に乗らない

●倒れたりしてけがの原因になることがあります。
●特にお子様にはご注意ください。

お手入れについて

お手入れの前には、電源プラグを抜く

●入れたままにしておくと、感電の原因になることがあります。

アルコール・シンナー等を使用しない

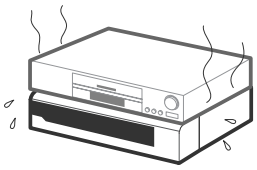
●お手入れの際はアルコールやシンナー等は使用しないでください。変形・変色の原因になります。

持ち運びについて

コードを接続した状態で移動しない

●接続した状態で移動すると、コードが傷つき火災や感電の原因になることがあります。
●また、引っかかるなどして、けがの原因になることがあります。

機器の上面に他の機器や物などを乗せ、通気孔をふさがない



●機器の通気孔をふさぐと内部の温度が上昇し、故障の原因となります。

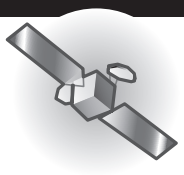
乾電池について

以下のことを守り正しく取り扱う

- **＋と－は正しく入れる**
- **新・旧電池や違う種類の電池をいっしょに使用しない**
- **充電しない**
- **加熱、分解したり、水、火の中へ入れたりしない**
- **長期間使用しないときは、取り出しておく**
- **ネックレスなどの金属物といっしょにしない**
- **乾電池の代用として充電式電池を使用しない**

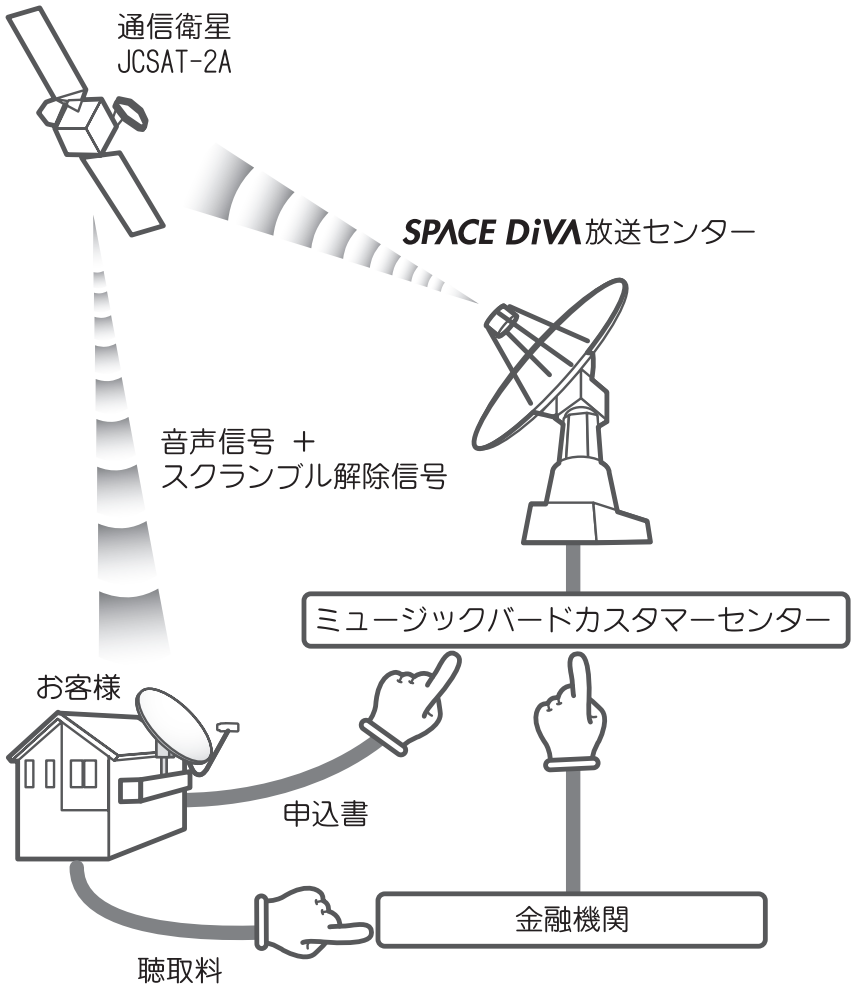
●取り扱いを誤ると、電池の液もれにより、火災や周囲汚損の原因になります。
●万一液もれが起こったら、販売店にご相談ください。
●液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

SPACE DiVA 音声放送について



SPACE DiVA 音声放送は、通信衛星（Communication Satellite）JCSAT-2A を利用して、
デジタルで高音質な音声をお届けする有料放送です。

番組はこのように供給されています



衛星の種類	JCSAT-2A
受信申込窓口	ミュージックバード カスタマーセンター
偏波	垂直偏波
スクランブル	マルチ 2 方式

電波障害について

- 衛星の電波は直進する性質があります。障害物があると受信できません。
- 雨雲があったり強い降雨や降雪があると電波が弱くなり、受信できなくなることがあります。
- 水分を多く含んだ雪がアンテナに直接積もった場合、受信できなくなることがあります。

受信契約をする（個人のお客様向け）

SPACE DiVA 音声放送は有料放送です。
電波には盗聴防止のためスクランブル（暗号）がかかっています。

① 仮登録する

電話でカスタマーセンターに仮登録を申し込みます。すぐにスクランブル解除されます。
仮登録期間は 2 週間です。

受信契約およびスクランブルに関するお問い合わせ先
ミュージックバード・カスタマーセンター
☎03-3221-9000
（受付時間：年末年始を除く毎日 10:00 ～ 19:00）2005 年 4 月現在

② 加入申込書を郵送する

本機に同梱されている「*SPACE DiVA* 音声放送サービス加入申込書（個人用）」にご契約希望チャンネル
その他必要事項をご記入の上、受信機 ID 番号ラベルおよびスマートカード番号ラベルを各所定位置に貼り、
ミュージックバードカスタマーセンターへご郵送ください。

ID 番号について

- 本機に内蔵のスクランブルデコーダーには、個々に異なった番号（受信機 ID 番号）がつけられています。
  この番号は、お客様の有料放送契約内容などを管理するために使用されます。
- 受信機 ID 番号ラベルは本機の背面にも貼り付けられていますのでご確認ください。
- 受信機 ID 番号ラベル、およびスマートカード番号ラベルは 2 枚づつ同梱されています。
  そのうち各 1 枚を加入申込書に貼り、残りは取扱説明書（本書）の保証書（63 ページ）にある
  各ラベル欄に貼付の上、保管してください。
  このラベルは再発行いたしませんので、紛失したりしないようご注意ください。

③ 契約完了の確認書を受け取る

ミュージックバードカスタマーセンターに「*SPACE DiVA* 音声放送サービス加入申込書」が着き次第、
契約完了の確認通知書が送られてきます。加入料および聴取料が必要です。

ご注意

- 法人のお客様の場合は受信契約方法が異なります。
  詳しくは番組供給者へお問い合わせください。

各部のなまえとはたらき

この取扱説明書では、リモコンでの操作を中心に説明しています。
同種のボタンが本体にもある場合は、本体での操作も可能です。

■リモコン

① **電源ボタン**（☞ 27, 29 ページ）
本体の電源をオン／オフします。

② **数字 0~9 ボタン**
チャンネル番号や数値を直接入力します。

③ **Ex1 ボタン**
㉖ の A, B, C, D 各ボタンと組み合せて使用します。

④ **DISPLAY ボタン**（☞ 32 ページ）
ディスプレイに表示する情報を変更します。

⑤ **EXIT ボタン**
メニューモードを終了、または前のモードに戻ります。

⑥ **▲▼◀▶ ボタン**
項目を移動したり、設定値を選択します。

⑦ **VOL + / − ボタン**（☞ 29 ページ）
音量を調整します。

⑧ **LOUDNESS ボタン**（☞ 32 ページ）
ラウドネス機能のオン／オフをします。

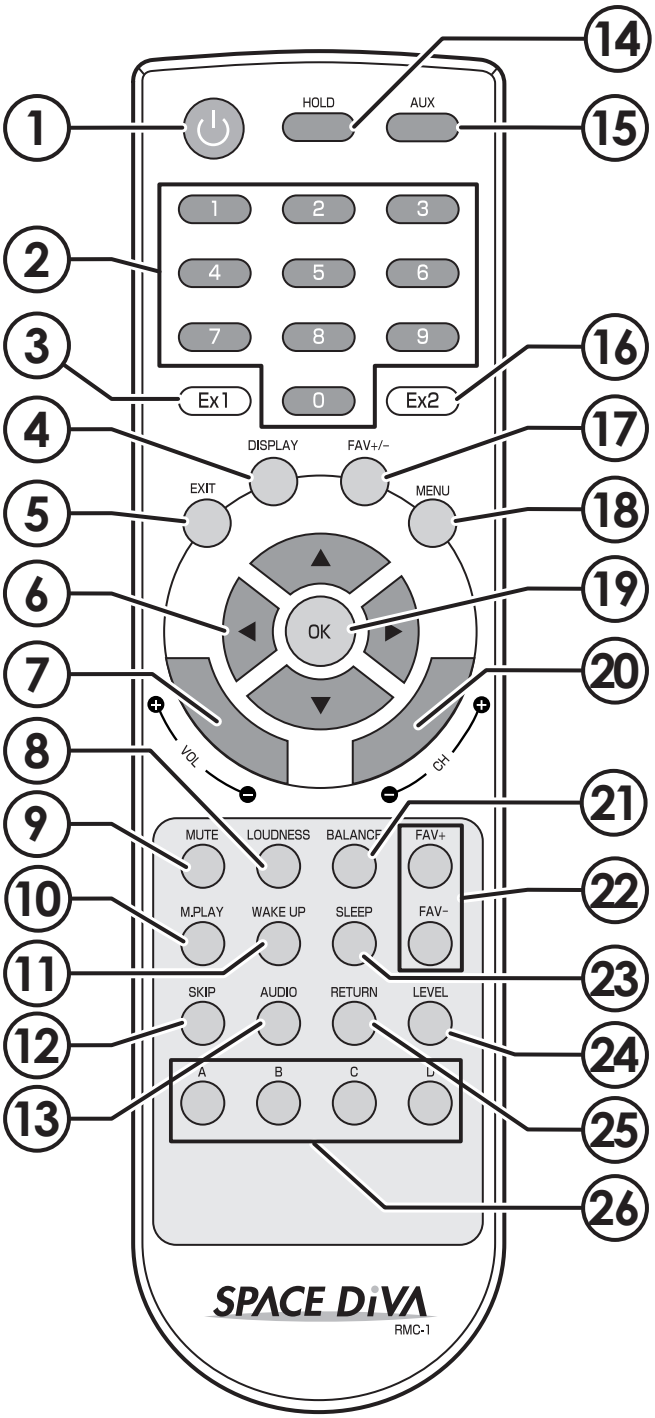
⑨ **MUTE ボタン**（☞ 29 ページ）
消音します。

⑩ **M.PLAY ボタン**（☞ 40 ページ）
メモリープレイを開始または停止します。

⑪ **WAKE UP ボタン**（☞ 34 ページ）
めざましタイマー機能のオン／オフをします。

⑫ **SKIP ボタン**（☞ 42 ページ）
メモリープレイ再生時に、次のメモリープレイにスキップします。

⑬ **AUDIO ボタン**（☞ 30 ページ）
ステレオ／モノラル音声を切り替えます。



⑭ **HOLD ボタン**（ ☞ 33 ページ）
ディスプレイのスクロール表示を一時停止します。

⑮ **AUX ボタン**（ ☞ 30 ページ）
外部入力へ切り替えます。

⑯ **Ex2 ボタン**
使用しません。

⑰ **FAV + / − ボタン**（ ☞ 31 ページ）
お気に入りチャンネルを登録または削除します。

⑱ **MENU ボタン**
メニューを表示させたり、各種メニュー表示を消すことができます。

⑲ **OK ボタン**
項目の選択や、選択事項を実行します。

⑳ **CH + / − ボタン**（ ☞ 27 ページ）
チャンネルを切り替えます。

㉑ **BALANCE ボタン**（ ☞ 30 ページ）
バランス／トーン調整モードを表示します。

㉒ **FAV + /FAV − ボタン**（ ☞ 31 ページ）
お気に入りに登録したチャンネルを切り替えます。

㉓ **SLEEP ボタン**（ ☞ 43 ページ）
スリープタイマーを設定します。

㉔ **LEVEL ボタン**（ ☞ 26 ページ）
受信レベルを表示します。

㉕ **RETURN ボタン**（ ☞ 27 ページ）
直前に受信していたチャンネルに戻ります。

㉖ **A, B, C, D ボタン**
③ **Ex 1 ボタン**を押し、続けていずれかのボタンを押すと、以下の機能が使用できます。
押すたびに設定のオン・オフが切り替わります。

Ex 1 ボタンを押したあと、

A ボタンを押す ..... すべてのチャンネルの音声を常時「オフ」にします。
画面に 🔒 アイコンが表示されます。

B ボタンを押す ..... 選択しているチャンネルの音声を常時「オフ」にします。
設定したチャンネルを選局した際、画面に 🔒 アイコンが表示されます。

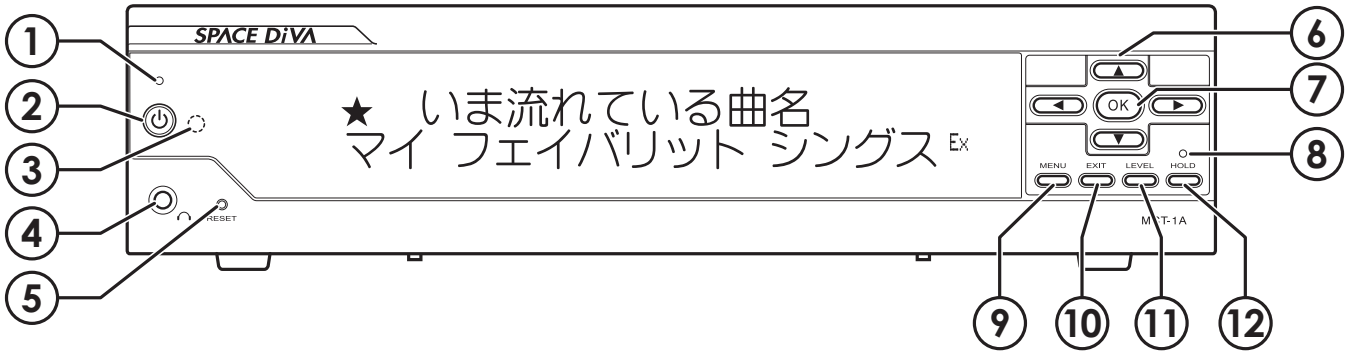
C ボタンを押す .... リモコンおよび本体のすべてのボタン操作を無効にします。（キーロック機能）
画面に ⃠ アイコンが表示されます。

D ボタンを押す .... 使用しません。

各部のなまえとはたらき（つづき）

■本　機

前　面



① **電源ランプ**（☞ 27, 29 ページ）
電源オン時点灯します。

② **電源ボタン**（☞ 27, 29 ページ）
本機の電源をオン / オフします。

③ **リモコン受光部**
リモコンの信号を受信します。

④ **ヘッドホンジャック**
ヘッドホンを接続します。

⑤ **RESET ボタン**（☞ 3 ページ）
本機を再起動します。

⑥ **▲▼◀▶ ボタン**
項目を移動したり、設定値を選択します。

チャンネル受信時：
◀▶ ボタンで音量の調整、
▲▼ ボタンで選局ができます。

⑦ **OK ボタン**
項目の選択や、選択事項を実行します。

⑧ **HOLD ランプ**（☞ 33 ページ）
HOLD 時に点灯します。

⑨ **MENU ボタン**
メニュー画面を表示／非表示します。

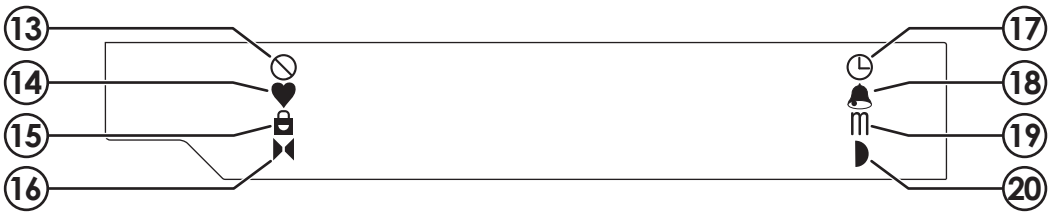
⑩ **EXIT ボタン**
メニューモードを終了、または前のモードに戻ります。

⑪ **LEVEL ボタン**（☞ 26 ページ）
アンテナ受信レベルを表示します。

⑫ **HOLD ボタン**（☞ 33 ページ）
ディスプレイのスクロール表示を一時停止します。

ディスプレイアイコン

各アイコンの説明についてはそれぞれのページをご覧ください。



⑬ **キーロック**（☞ 13 ページ）

⑭ **お気に入り**（☞ 31 ページ）

⑮ **音声常時オフ**（☞ 13 ページ）

⑯ **オーディオモード**（☞ 30 ページ）

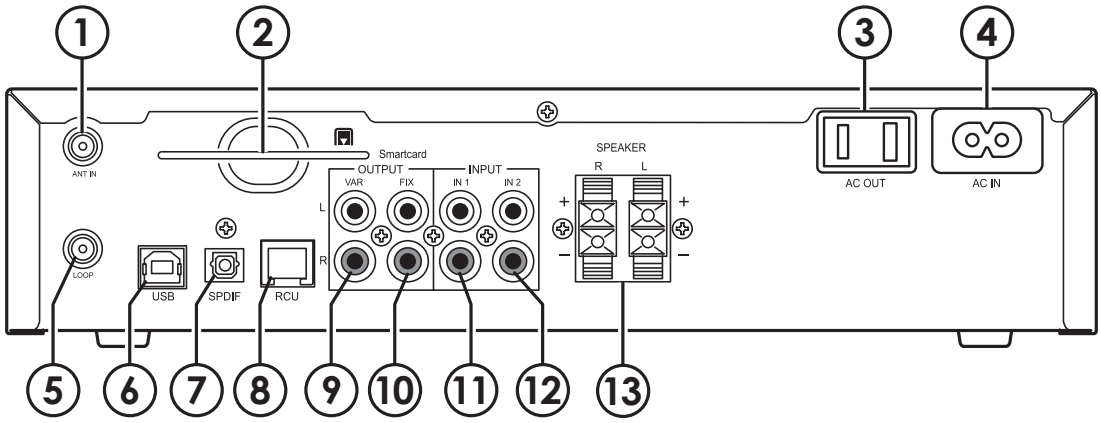
⑰ **タイマープレイ**（☞ 36 ページ）

⑱ **めざましタイマー**（☞ 34 ページ）

⑲ **メモリープレイ**（☞ 40 ページ）

⑳ **スリープタイマー**（☞ 43 ページ）

後　面



①ANT IN
アンテナ信号入力端子

②スマートカード挿入口
付属のスマートカードを差し込みます。

③AC OUT
AC電源出力端子

④AC IN
AC電源入力端子

⑤LOOP
アンテナ信号出力端子

⑥USB
USB端子

⑦SPDIF
光デジタル音声出力端子

⑧RCU
別売のリモートコントロール端子

⑨OUTPUT VAR
音声出力端子（可変）

⑩OUTPUT FIX
音声出力端子（固定）

⑪INPUT IN1
外部入力端子1

⑫INPUT IN2
外部入力端子2

⑬SPEAKER
スピーカー接続端子

USB接続について

パソコンと接続するための端子です。接続するにはUSBケーブルA－Bタイプ（別売）が必要です。
（対応OS：Windows XP®）

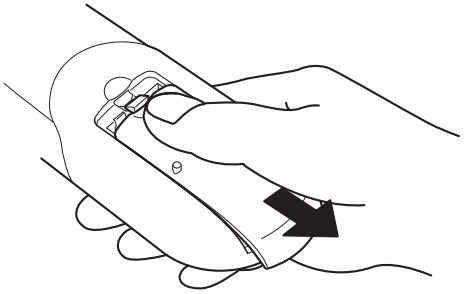
お知らせ

- USBを使用した楽曲情報やデータ放送などのサービスを将来予定しています。（2005年4月現在サービスは行っておりません）

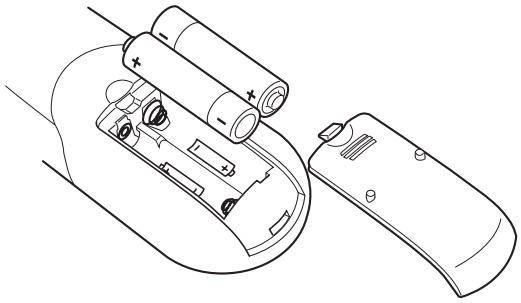
リモコンの準備

乾電池の入れかた

リモコンのふたを開けます。

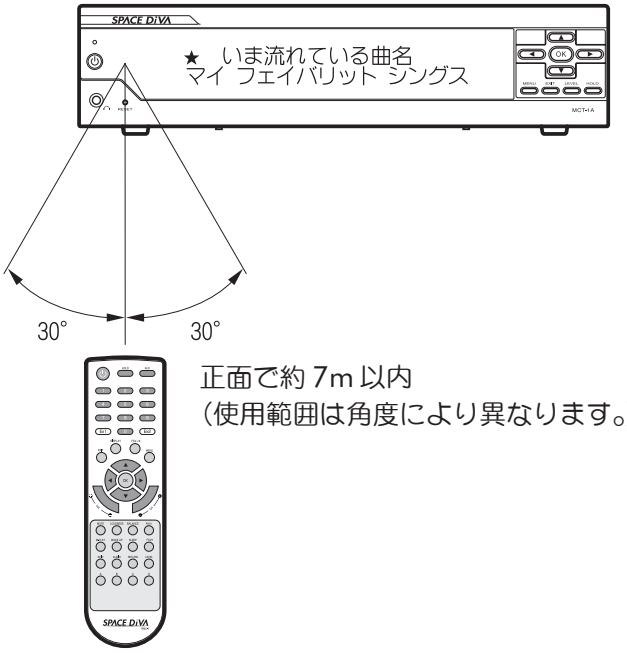


付属の乾電池（単 4 形）2 本を ㊀ 側（バネのある側）から入れ、ふたを閉めます。



●電池の ㊉ と ㊀ を間違えないようご注意ください。

リモコンの使用範囲



正面で約 7m 以内
（使用範囲は角度により異なります。）

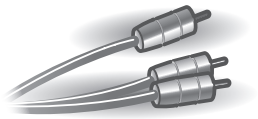
お願い

- リモコン受光部とリモコンの間に障害物を置かないでください。
- リモコン受光部とリモコンの先端にほこりなどが付着しないようご注意ください。
- 本機をオーディオラックなどの中に設置した場合、ラックのガラス扉の厚さや色などによって、リモコンの動作距離が短くなることがあります。
- リモコンの受光部に直射日光やインバーター蛍光灯の強い光をあてないでください。

リモコンの故障防止のために

- 分解、改造をしないでください。
- 重いものを載せないでください。
- 直射日光の当たるところに放置しないでください。
- ジュースなど液状のものをこぼさないでください。

機器との接続をする



お知らせ

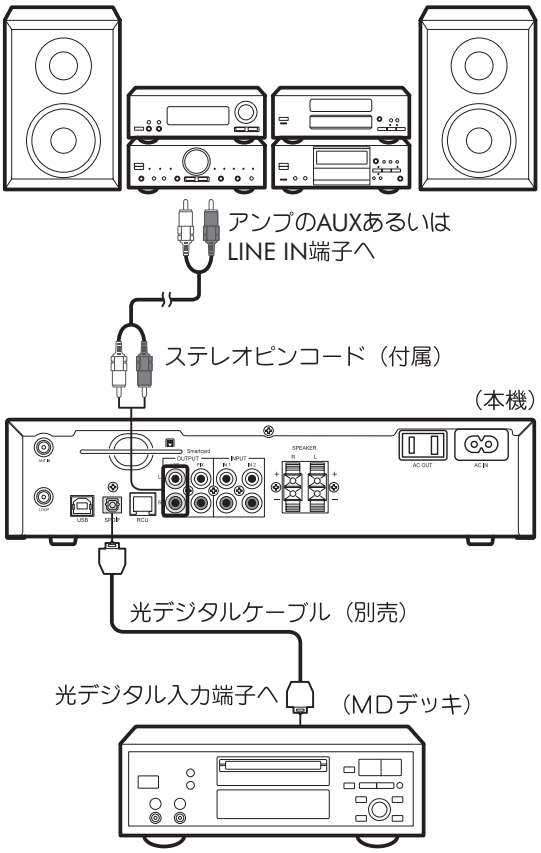
- 光デジタル端子には角型タイプと丸型ミニタイプの 2 種類があります。接続する機器の入力端子の形状により、使用する光デジタルケーブルが異なりますので、よくお確かめのうえ接続してください。

ご注意

- 接続の際は、接続するすべての機器の電源をあらかじめ切っておいてください。また本機の電源コードは、最後に接続してください。

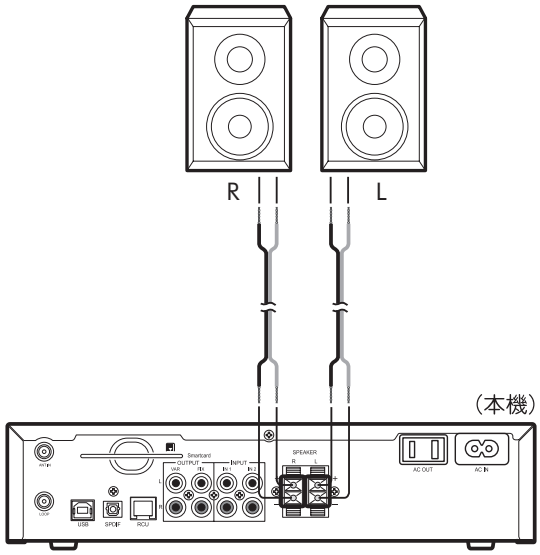
お手持ちのオーディオ機器と接続する

●ミニコンポなどに接続する場合

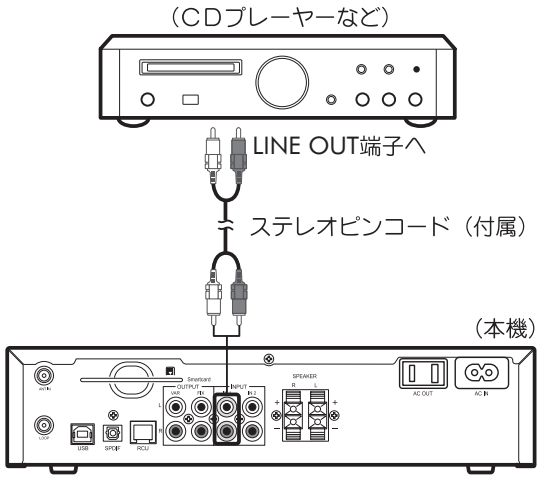


●MDデッキなど光デジタル端子がある機器に接続する場合

●スピーカーを直接接続する場合



●CD プレーヤーなどを接続する場合



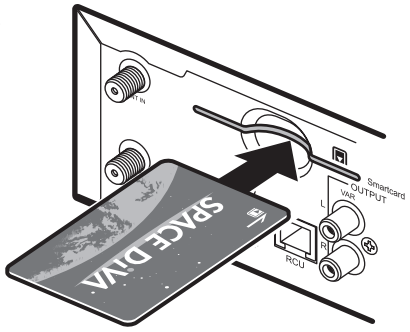
機器との接続をする（つづき）

スマートカードを挿入する

ご注意

- 本機に同梱のスマートカードは、必ず電源コードを抜いた状態で抜き差ししてください。

右図のように絵柄表示面を上にして、スマートカードの矢印を挿入口方向へ合わせ、挿入が止まるまでゆっくりと押し込んでください。

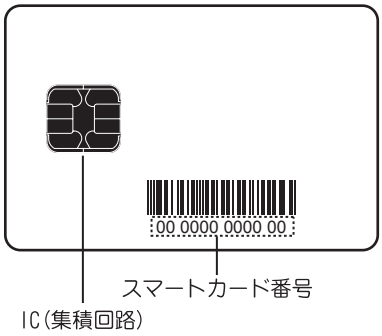


お願い

- 本機専用のスマートカード以外のものを挿入しないでください。
  故障や破損の原因となります。
- 裏向きや逆方向から挿入しないでください。
  挿入方向を間違えるとスマートカードは機能しません。

スマートカードについて

本機に同梱のスマートカードには1枚ごとに違う番号（スマートカード番号）が付与されています。
スマートカード番号はお客様の有料放送契約内容などを管理するために使われている大切な番号です。



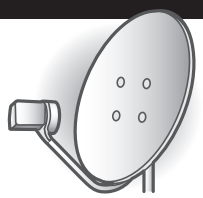
スマートカード取り扱い上の注意点

カードを折り曲げたり、変形させないでください。
カードの上に重いものを置いたり踏みつけたりしないでください。
カードに水をかけたり、ぬれた手でさわらないでください。
カードのIC（集積回路）部には手をふれないでください。
カードの分解加工は行なわないでください。
カードは上記手順をご覧のうえ、本機後面のスマートカード挿入口に、正しく挿入してください。
カードを挿入しないと、有料放送を視聴することができません。
ご使用中にスマートカードの抜き差しはしないでください。聴取できなくなる場合があります。

スマートカードを抜くとき

万一、抜く必要があるときは、本機の電源プラグを電源コンセントから抜いたあと、ゆっくりとスマートカードを抜いてください。スマートカードにはIC（集積回路）が組み込まれているため、必要な場合以外は、抜き差しをしないでください。

アンテナのセッティングをする



- アンテナは別売です。アンテナの購入・設置については販売店にご相談ください。
- アンテナの設置・接続の際には必ずアンテナの取扱説明書もあわせてご覧ください。

設置の前に　～お使いになるアンテナをご確認ください～

- アンテナは CS 放送用のものをお使いください。
- 本機は *SPACE DiVA* 音声放送専用チューナーです。
- ご使用のCSコンバーターの局部発振周波数を変える必要がある場合、25ページの操作で設定を変更してください。
- アンテナには偏波面電圧切換方式と偏波面固定方式があります。設置・設定の前にお使いのアンテナの種類をご確認ください。
- 本機はあらかじめ LNB 電源の設定が 11V に設定されています。
  偏波面固定方式のアンテナで LNB 電源が DC+15V のタイプのものをご使用になる場合、LNB 電源電圧の設定を 15V に変更してください。変更のしかたについては 25 ページをご覧ください。

  ※コンバーター＝ LNB です。

アンテナを設置する

アンテナを設置し、「仰角」、「方位角」、「偏波面の傾き角」を調整します。
それぞれの角度はお住まいの地域によって異なります。次ページの表を参考にして最も近い地域の数値に合わせてください。

ご注意　**アンテナの設置場所について**

- マンションなど共同住宅の場合は、出入り口や避難設備には設置できません。また、避難通路・消防上必要な通路の邪魔にならないところに設置する必要があります。消防法・地方自治体の条例などに触れないようにご注意ください。
- アンテナ取付用のポールが垂直に立つように設置してください。角度がずれていると正しく受信できません。
- 衛星の方向（南南東）が見通せる場所にしっかりと固定してください。建築物や樹木・電線等の障害物があると正しく受信できません。

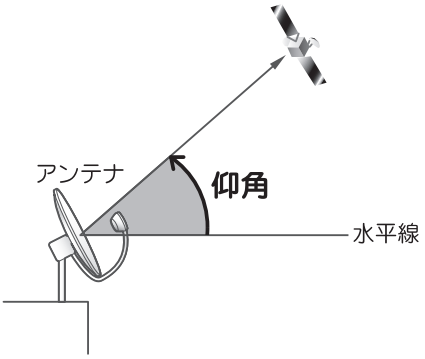
お知らせ

- *SPACE DiVA* 音声放送は通信衛星 JCSAT-2A を使って放送されています。（2005 年 4 月現在）

アンテナのセッティングをする（つづき）

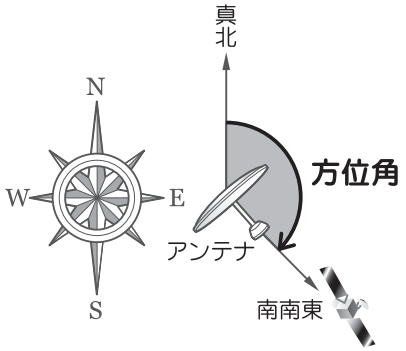
● 仰角

電波のくる方向を水平線から見上げたときの角度です。
（アンテナ面の傾きとは必ずしも一致しません。）

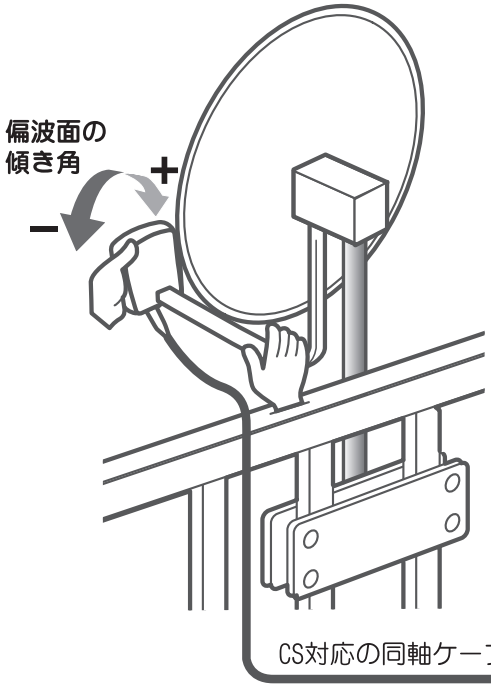


● 方位角

電波のくる方向を真北を基準に時計回りに計った角度です。



● 偏波面の傾き角



アンテナ設置時の注意点

- ボールが垂直に立つように設置してください。
- 衛星の方向（南南東）が見通せる場所にしっかりと固定してください。

お知らせ

- 方位磁石を使う場合、磁北は真北より少し西側にずれています。（5～9度で北へ行くほど大きい）
- 偏波面固定方式のアンテナをご使用の場合、偏波面の傾き（コンバーター部の回転で調整）がV（垂直）の位置になっていることを確認してください。

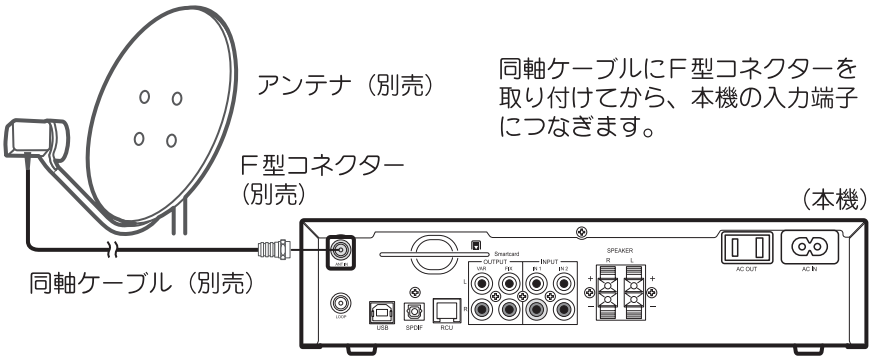
全国各地における JCSAT-2A の仰角・方位角・偏波面の傾き角（単位：度）

都市名	仰角	方位角	偏波面の傾き角	都市名	仰角	方位角	偏波面の傾き角	都市名	仰角	方位角	偏波面の傾き角	都市名	仰角	方位角	偏波面の傾き角
稚　内	36	163	18	大　宮	46	156	11	津	46	151	7	徳　島	45	148	1
旭　川	38	163	18	東　京	46	157	11	大　津	45	150	6	高　知	45	145	2
札　幌	39	162	17	千　葉	46	157	12	京　都	45	150	6	松　山	45	146	2
函　館	40	160	16	横　浜	46	156	11	和歌山	45	149	5	福　岡	43	142	1
青　森	41	160	15	新　潟	44	157	12	奈　良	45	150	6	大　分	45	143	0
盛　岡	42	160	15	甲　府	45	155	10	大　阪	45	150	5	佐　賀	44	141	-2
秋　田	42	159	14	富　山	44	153	9	神　戸	45	149	5	長　崎	44	140	-1
山　形	43	159	13	金　沢	44	152	8	鳥　取	44	148	5	熊　本	44	142	-1
仙　台	44	159	14	福　井	44	151	7	岡　山	44	147	4	宮　崎	46	142	-2
福　島	44	159	13	岐　阜	45	152	7	広　島	44	145	2	鹿児島	45	140	-3
宇都宮	45	157	12	長　野	45	154	10	山　口	44	144	1	名　瀬	47	136	-8
水　戸	46	158	12	静　岡	46	154	9	松　江	43	147	3	那　覇	48	132	-12
前　橋	45	156	11	名古屋	45	152	7	高　松	45	147	3	石　垣	46	126	-18

アンテナのセッティングをする（つづき）

本機とアンテナを接続する

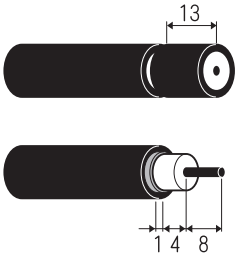
アンテナ接続の際には必ず、本機の電源コードを抜いた状態にしておいてください。



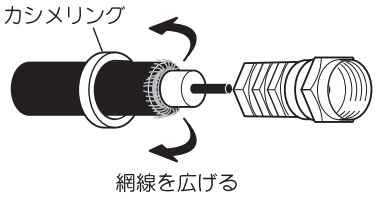
■Ｆ型コネクターの取り付けかた　（本機側）

注）Ｆ型コネクター以外のご使用は、外部からのノイズによる誤作動の原因となりますのでおやめください。

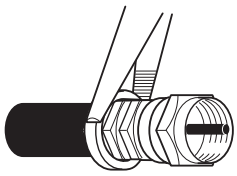
1 ケーブルを加工する
（単位：mm）



2 カシメリングをはめてから網線を広げ、ケーブルをＦ型コネクターに導入する



3 ペンチまたはラジオペンチなどで、ケーブルが抜けないようにカシメリングを縮める



■CS アンテナ 1 台に本機と PCM チューナーを 2 台以上接続する場合

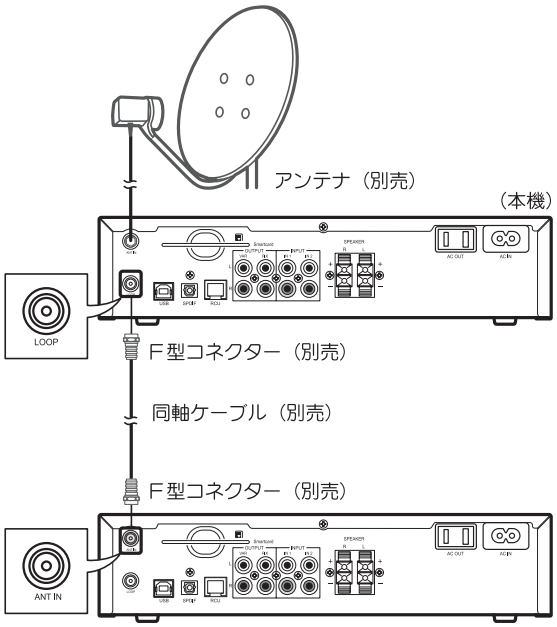
接続のしかた

右図をご参照ください。

LNB 電源設定について

1 台目は LNB 電源を「常時 ON」、他の CS チューナーはすべて「常時 OFF」に設定してください。
設定変更のしかたについては 26 ページをご覧ください。

- 市販のCS分配器には「片側電流通過タイプ」のものがあります。この場合は電流通過端子側の CS チューナーの LNB 電源を「ON」にしてください。

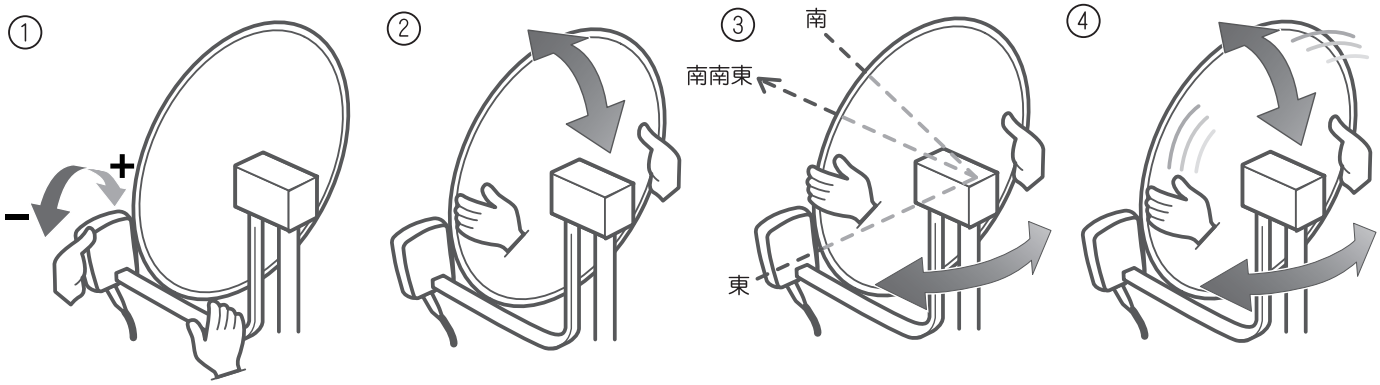


アンテナの調整方法

アンテナの方位角と仰角の微調整をする

アンテナを接続後、受信レベルを調整する際（23 ページ参照）は、下記の手順でおこなってください。

① 偏波面の傾き角を表に従い合わせる。
② 仰角を表に従い合わせる。
③ 方位角を表に従い合わせる。
④ 仰角・方位角を受信レベルを見ながら調整する。



⑤ 信号が受信できるだいたいの方向が分かったら、その付近で時計の針のようにゆっくりと動かし、信号受信レベルが最大となる角度を見つける。

方向が決まったら、角度がずれないように注意しながら各部をしっかりと固定してください。

方向調整のコツ

偏波角・仰角を合わせたあと、ご近所の BS アンテナを目安に東側（アンテナの後ろから見て 90° 左側）に一旦アンテナ面を向けてください。そのあと、1 ～ 2° ずつ右側に方向をずらすと方位角の調整が楽にいきます。

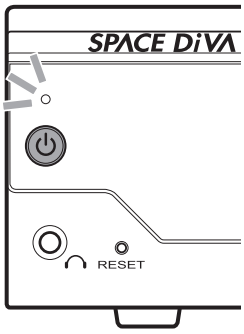
偏波面の傾き角の微調整をする

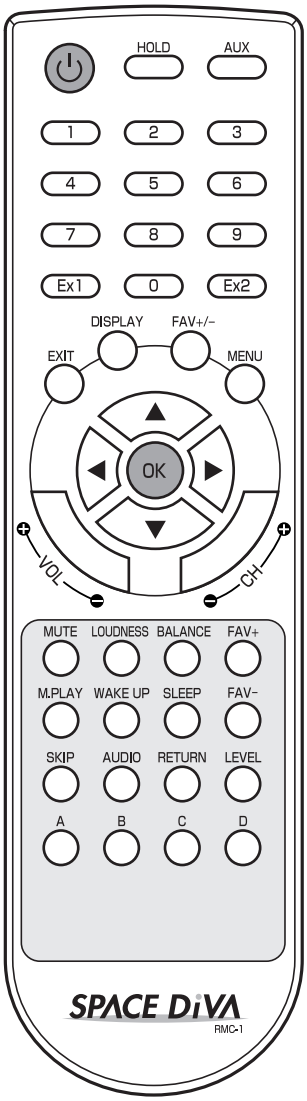
受信がうまくいかない場合は偏波面の傾き角を再度確認、微調整してください。
CS コンバーターをゆっくりと回転させて信号受信レベルの数値が最大となるように偏波面の傾き角を微調整し、しっかりと固定します。

●音が出ない場合は他の衛星に向いている可能性があります。20 ページの表を参考にアンテナの向きを調整し直してください。
※受信するとアンテナセッティングのネットワーク表示に *SPACE DiVA* の文字が表示されます。（23 ページ参照）

●ブースターを使用している場合、過大入力になることがありますのでご注意ください。

アンテナの向きを調整する





ご注意

- 機器の故障の原因となりますので、アンテナ設定中は本機の電源を切らないでください。

1 電源コードを接続し、電源ボタンを押して電源をONにします。
ディスプレイ表示が以下の順番で切り替わります。

SPACE DiVA

起動中
しばらくお待ちください

↕受信機ID:xxxxxxxxxxxxxxxx
カードID:xxxxxxxxxxxxxxxx

↕LNB局発:11200[MHz]垂直[11V]
LNB電源 ON OK 変更
OK
Ex

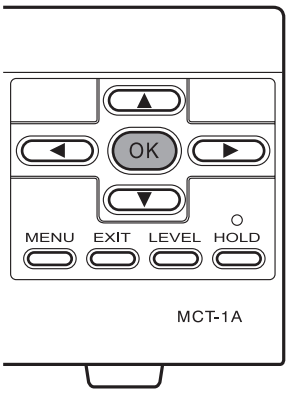
2 ご使用になるアンテナが上記の表示の仕様と同じであれば**OKボタン**を押してください。変更する場合には手順5に進んでください。

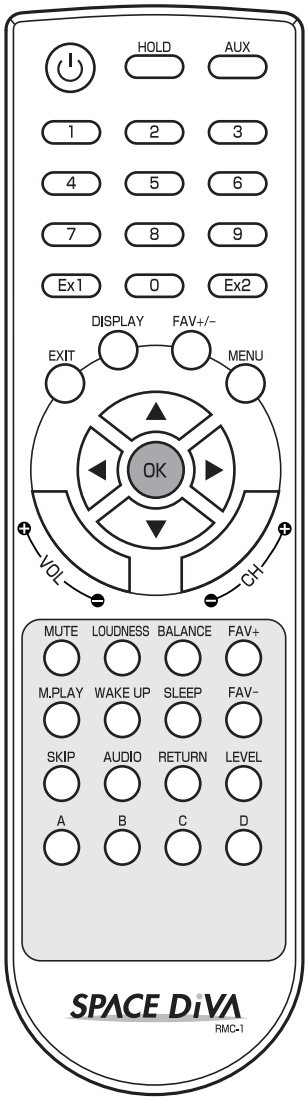
ネットワーク:受信していません
0 MAX:00
OK
Ex

3 「アンテナの調整方法」（22ページ）を参照してアンテナの向きを調整し、受信可能なレベルに達すると*SPACE DiVA*のサービス名が表示されます。もし表示されない場合は、アンテナの向きを引き続き調整してください。

↕ネットワーク：SPACE DiVA
60 MAX:60
OK
Ex

アンテナのセッティングをする（つづき）



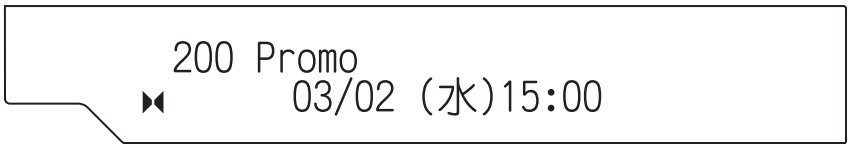


4 *SPACE DiVA* のサービス名が表示された状態で、さらにアンテナ入力レベル表示が最大になる方向をさがし、その角度にアンテナを固定してください。

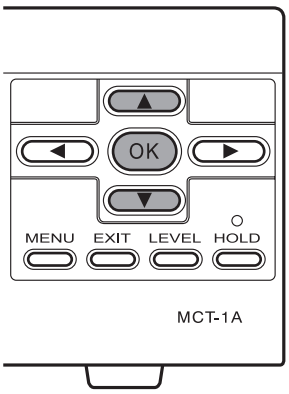
ビープ音でもアンテナ入力レベルが確認できます。
（高い周波数ほど受信レベルが高くなります。）
　低いビープ音（100Hz）:受信できていません
　中間のビープ音（1KHz）:受信できています
　高いビープ音（10KHz）:受信が良好です

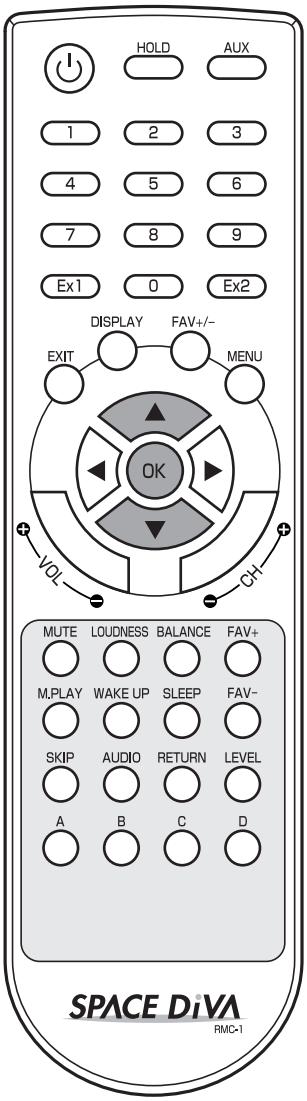
アンテナの最大入力レベルは天候、季節、アンテナの調整、受信している地域により異なります。高いビープ音にならないときもありますのでご注意ください。
OK ボタンを押します。番組情報取得（更新）のメニューが表示されますので **OK ボタン**にて「はい」を選択してください。

番組情報の取得、更新が自動で行われ、以下の内容が順番に表示されます。



番組情報の取得、更新が完了すると自動的に現在視聴契約されている一番番号の若いチャンネルを受信します。まだ契約されていない場合は、プロモーションチャンネル（無料放送）を受信します。





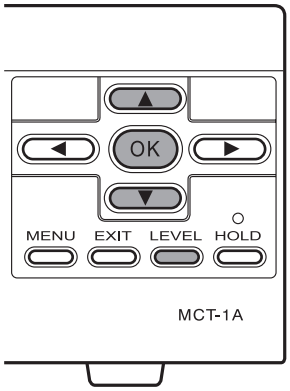
5

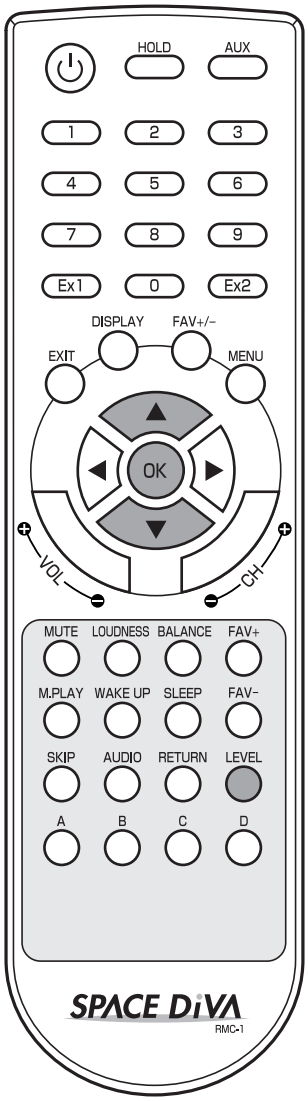
LNB 電源や偏波の変更が必要な場合には **▲▼ ボタン**を押して変更を選択し、**OK ボタン**を押します。

▲▼ボタンの操作によりLNB局発（コンバータの周波数）をアンテナの仕様に合わせ以下のとおり変更できます。「USER」を選択すると数字を直接入力できます。選択後 **OK ボタン**を押します。

LNB 局発が選択され、**OK ボタン**を押すと、以下の LNB 偏波の選択メニューが表示されます。**▲▼ ボタン**を押して垂直 [11V] または水平 [15V] を選択します。

アンテナのセッティングをする（つづき）





LNB偏波を選択し、**OKボタン**を押すと、以下のLNB電源の選択メニューが表示されます。**▲▼ボタン**を押してLNB電源の設定を「常時OFF」、「常時 ON」、「連動」のいずれかより選択し、**OK ボタン**を押します。

「常時 OFF」を選択した場合

常時 LNB の電源は供給されません。他の機器により LNB 電源が供給されている場合にこの設定にしてください。

「常時 ON」を選択した場合

電源ケーブルがコンセントに接続されている時は、常時 LNB 電源が供給されます。

「連動」を選択した場合

本機が電源オンの状態の時のみ LNB 電源が供給されます。

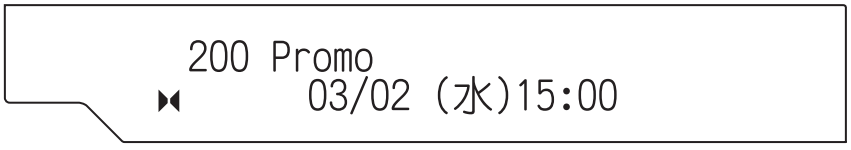
使用上の留意点として、本機は電源オフ（スタンバイ）状態でも *SPACE DiVA* 情報を受信していますので、「常時OFF」か「常時ON」の設定をお勧めします。
上記の設定終了後、手順3へ戻りアンテナの調整を行なってください。

信号受信レベルの確認

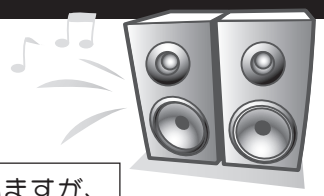
衛星からのアンテナ信号受信状況を確認できます。降雨、降雪の際の受信状況を把握したり、アンテナ方向を微調整する際などにお使いいただける機能です。

LEVEL ボタンを押すと、受信中のアンテナ信号レベルを表示します。

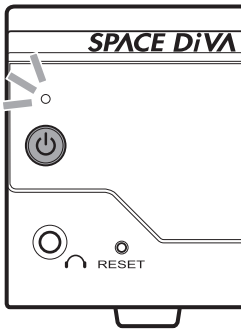
再度 **LEVEL ボタン**を押すと、通常の表示に戻ります。

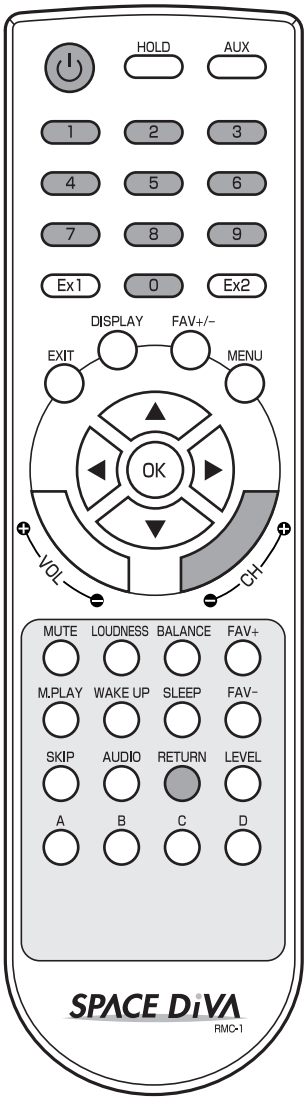


基本的な使いかた



リモコンボタンでの操作を中心に説明していますが、同種のボタンが本体にもある場合は、本体からも同様に操作できます。





■電源を入れる

1 オーディオアンプのライン入力端子に本機のライン出力を接続します。

2 **電源ボタン**を押すと本機前面の電源ランプが赤色に点灯し、以下のメッセージが表示されます。

SPACE DiVA

起動中
しばらくお待ちください

↕受信機ID:xxxxxxxxxxxxx
カードID:xxxxxxxxxxxxx

上記の表示後に以下の様なメッセージ表示に切り替わります。
※ 受信したチャンネルにより表示が異なります。

200 Promo
⏭ 03/02 (水)15:00

または

★今流れている曲名
⏭ あいうえお

■チャンネルを選ぶ

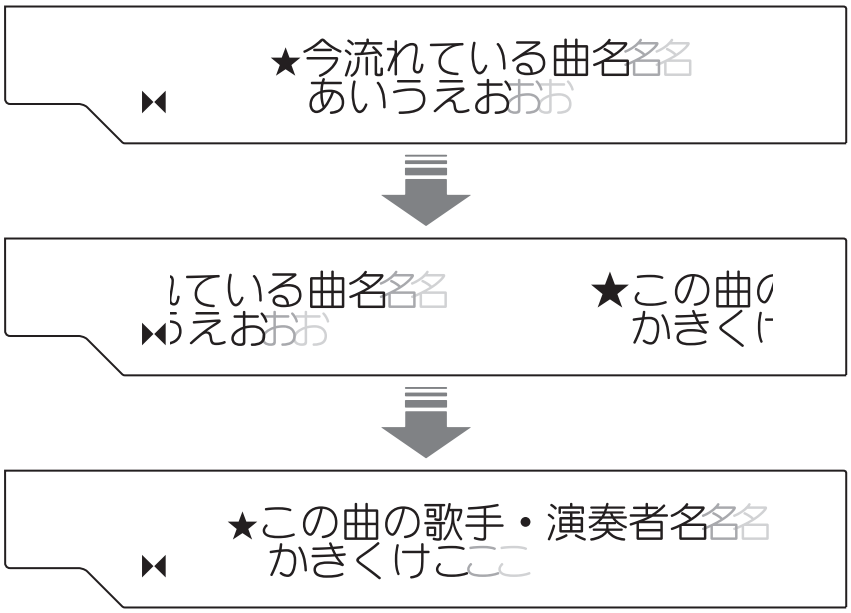
CH+/- ボタンまたは本体の**▲▼ボタン**を押して選局します。
0～9 ボタンでチャンネル番号を直接入力して選局することもできます。

RETURN ボタンを押すと、押すたびに直前に聴取していたチャンネルと現在聴取しているチャンネルとが切り替わります。裏番組の確認などに便利です。

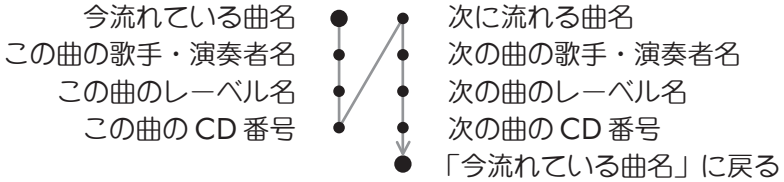
基本的な使いかた（つづき）

画面表示について

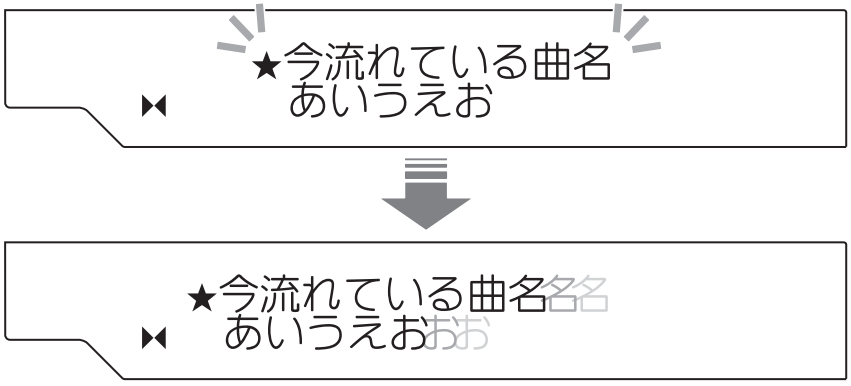
放送受信中の画面にはチャンネル番号とチャンネル名が表示されますが、チャンネルによっては今流れている曲名、歌手・演奏者名などの情報が画面上にスクロール表示されます。
※ チャンネルによってはこれらの情報がない場合もあります。



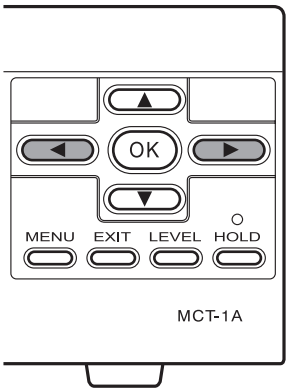
表示される情報の内容と表示順

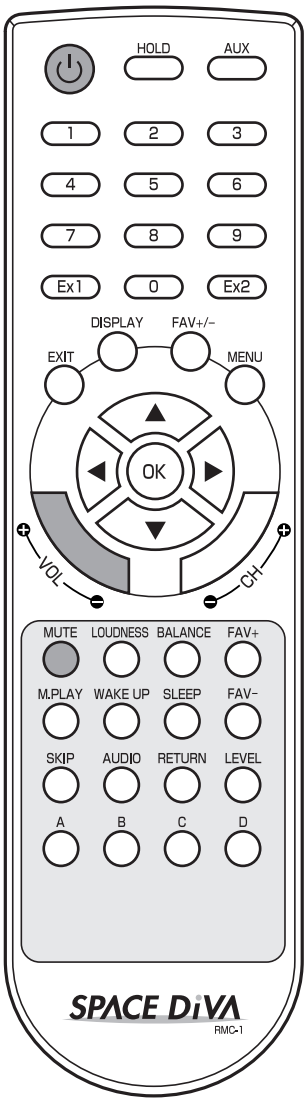


放送中の曲が次の曲に切り替わると、「今流れている曲名」が３回点滅表示された後、スクロール表示を開始します。



※曲名表示を止め、チャンネル表示のみにする場合はリモコンの **DISPLAY ボタン**で切り替えます（32 ページ参照）。



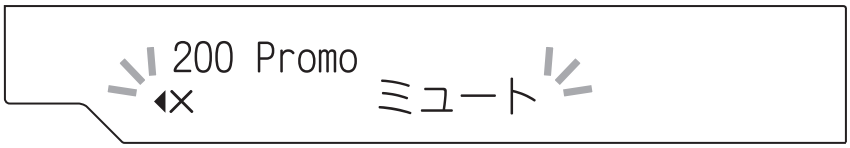


■音量を調整する (OUTPUT VAR の場合)

VOL+/-ボタンまたは本体の**◀▶ボタン**を操作してお好みの音量に調整します。ボタンを押すと以下の表示に切り替わり、３秒後に前の表示にもどります。
音量は 0 ～ 50 まで調整できます。

ミュート

リモコンの**MUTE ボタン**を押すと音量のミュート（消音）が有効になり、再び**MUTE ボタン**か**VOL+/- ボタン**を押すと解除されます。ミュート時は以下のアイコンが表示されます。



※「ミュート」の文字は 5 秒間だけ表示されます。

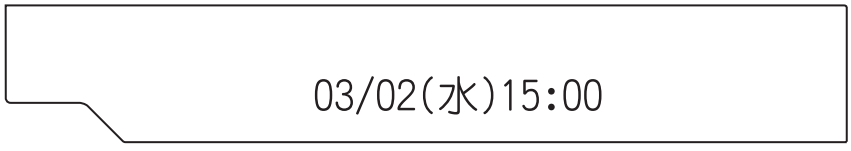
音のエチケット
楽しい音楽も時と場合によっては気になるものです。特に静かな夜間は窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのもひとつの方法です。

音のエチケット シンボルマーク

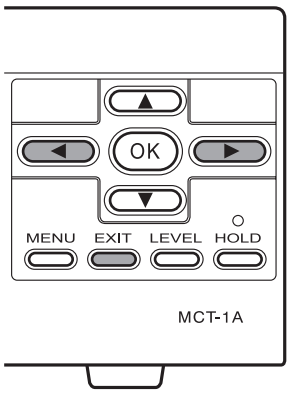
■電源を切る

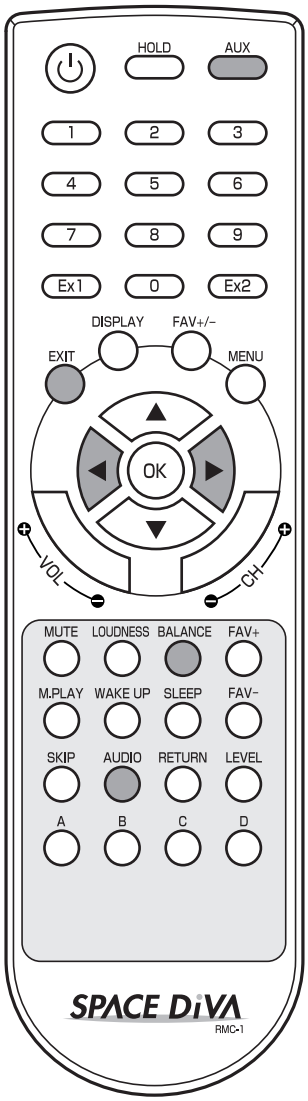
電源ボタンを再度押すと、以下のメッセージが表示され、電源ランプが消灯し、スタンバイモードになります。

スタンバイ中は時刻が表示されます。



使いかたに合わせた設定をする





オーディオモードの切り替え

AUDIO ボタンを押すたびに、以下の順序でオーディオモードが切り替わります。

ステレオ → **左のみ** → **右のみ** → **モノラル** → ステレオに戻る

ステレオ ⏮ : ステレオ放送の場合、左の音声は左、右の音声は右のスピーカーより出力されます。
左のみ ⏭ : ステレオ放送の場合、両方のスピーカーより左の音声が出力されます。
右のみ ⏮ : ステレオ放送の場合、両方のスピーカーより右の音声が出力されます。
モノラル ⏯ : ステレオ放送の場合、左右の合成された音が両方のスピーカーより出力されます。

バランスとトーンコントロール

BALANCE ボタンの操作により、「バランス調整」、「高音調整」および「低音調整」が可能です。**BALANCE ボタン**を押すたびに表示が切り替わりますので**◀▶ ボタン**にて各調整をしてください。

もう一度 **BALANCE ボタン**を押すと「高音調整」の表示に切り替わります。**◀▶ ボタン**にて調整ができます。

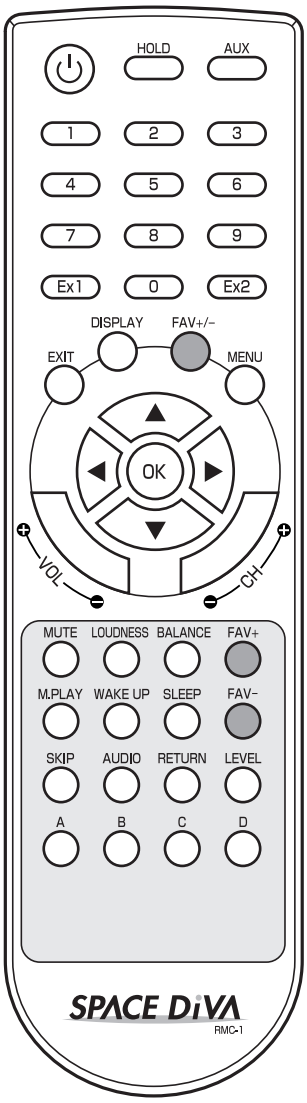
更にもう一度**BALANCE ボタン**を押すと「低音調整」の表示に切り替わりますので同様に調整してください。

表示は５秒後に自動的に終了しますが、**EXIT ボタン**を押すとすぐに終了します。

外部入力への切り替え

AUX ボタンを押すたびに、*SPACE DiVA* 音声放送受信・「INPUT1」・「INPUT2」の切り替えができます。

放送を聞くとき便利な機能

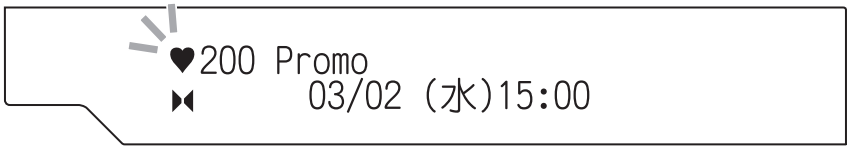


お気に入りチャンネル

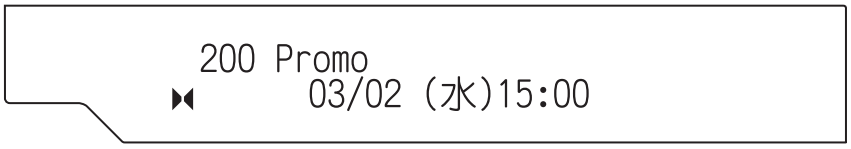
よく聞くチャンネルをまとめてリストに登録しておけば、簡単なボタン操作でお気に入りのチャンネルをすばやく選局できます。

■お気に入りチャンネルへの登録 ・ 消去

登録したいチャンネルを選局後、**FAV+/- ボタン**を押します。
♥ アイコンが画面左に表示されます。

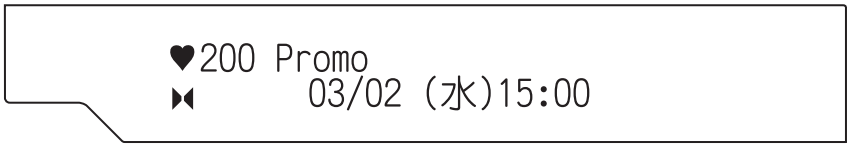


お気に入りチャンネルから消去したい場合は、消去したいチャンネルを選局した状態で再度 **FAV+/- ボタン**を押します。♥ アイコンが画面から消えます。



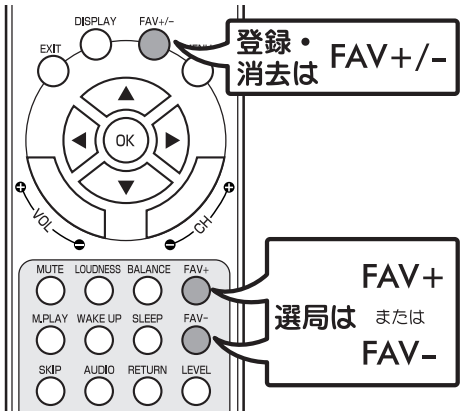
■お気に入りチャンネルの使いかた

1 **FAV+ ボタン**または**FAV- ボタン**を押すたびに、お気に入りチャンネルに登録されたチャンネルだけが選局されます。

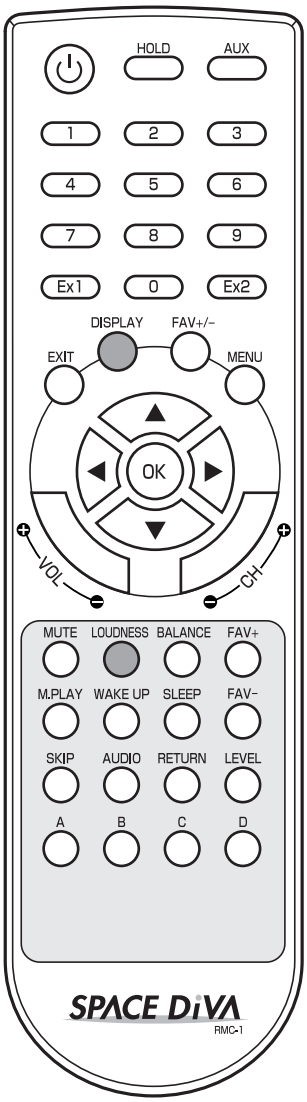


お知らせ

- お気に入りチャンネルの操作時は、ボタンを間違えないようにしてください。



放送を聞くとき便利な機能（つづき）



ラウドネス

LOUDNESSボタンを押すと、小音量時でも低音と高音が強調された高音質で音楽放送を楽しむことができます。

LOUDNESS オン時には、ステレオアイコンが反転表示になります。
ボタンを押すごとにオン / オフが切り替わります。

通常時

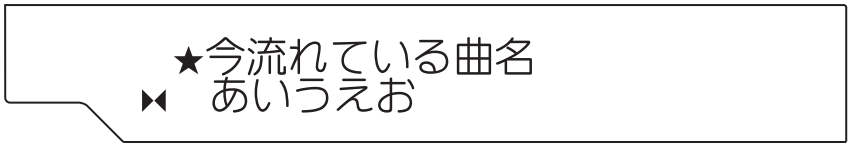
LOUDNESS オン時

ディスプレイ画面表示切替

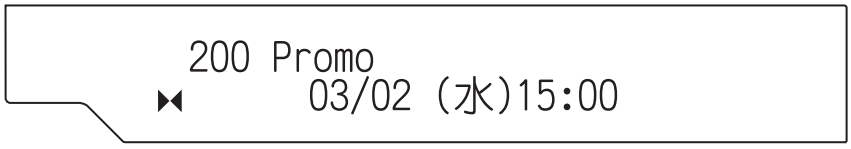
DISPLAYボタンでディスプレイ表示を今流れている曲名、歌手・演奏者名などのスクロール情報から、チャンネル名と日付のみの表示にすることができます。
ボタンを押すたびに表示が切り替わります。

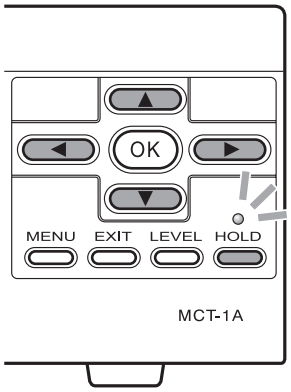
※スクロール情報があるチャンネルを選局している時のみ有効です。

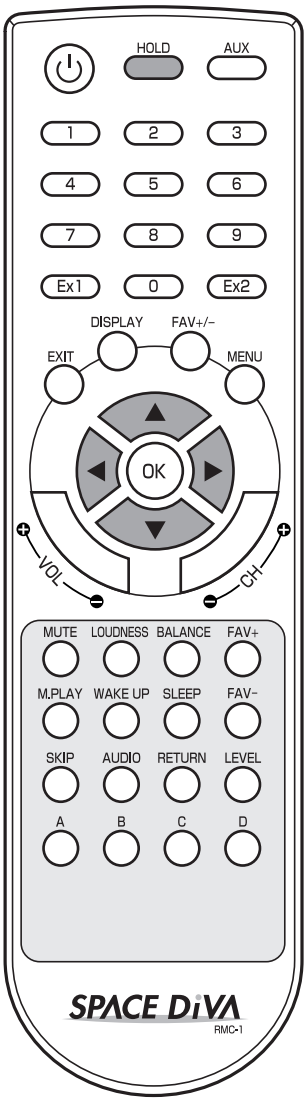
スクロール情報を表示



チャンネル番号と名前・日付のみ表示





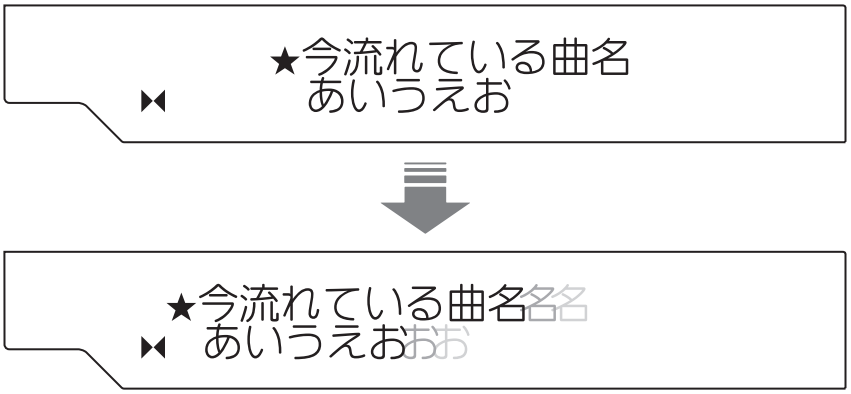


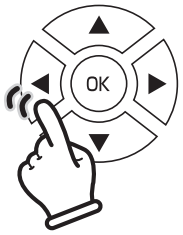
スクロール停止（スクロール画面の一時停止機能）

HOLDボタンを押すと、ディスプレイ画面上をスクロールする情報を一時停止して表示させることができます。
聴取中に気になった曲の歌手名やCDレーベル名などの情報をメモする際に便利な機能です。

HOLDボタンを押すたびに表示がスクロール状態と一時停止状態に切り替わります。スクロール停止時には、本機前面のHOLDインジケーターが点灯します。

一時停止状態で**◀▶ボタン**を押すと、手動でスクロールすることができます。





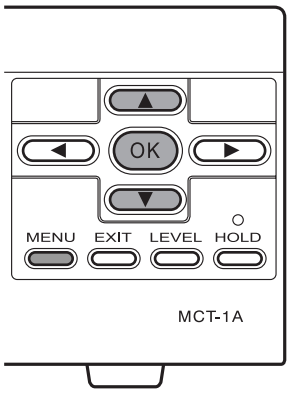
さらに、**▲ボタン**を押すごとに1つ前の情報、**▼ボタン**を押すごとに1つ後の情報を見ることができます。表示される内容と順序は以下のとおりです。

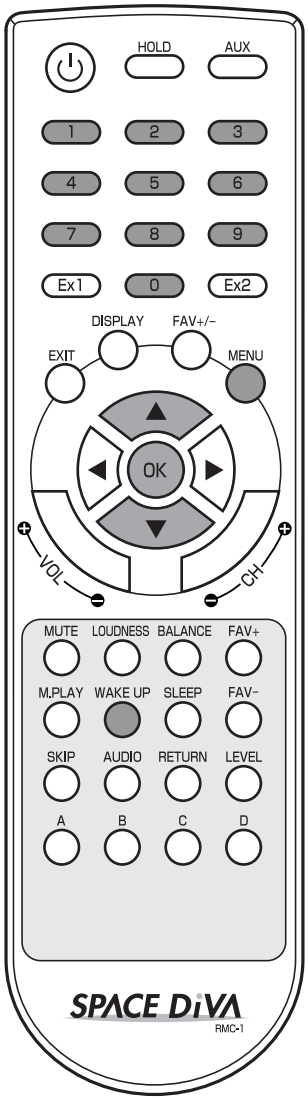
- （次の曲のCD番号へ）
- 前に流れていた曲名
- 前の曲の歌手・演奏者名
- 前の曲のレーベル名
- 前の曲のCD番号
- 今流れている曲名
- この曲の歌手・演奏者名
- この曲のレーベル名
- この曲のCD番号
- 次に流れる曲名
- 次の曲の歌手・演奏者名
- 次の曲のレーベル名
- 次の曲のCD番号
- （前に流れていた曲名へ）

タイマー機能を使う

めざましタイマー

お好きなチャンネルと開始時刻を指定すれば自動的に本機の電源をオンし、放送を受信する機能です。





1 **MENU ボタン**を押してメインメニューを表示します。

2 **▼ボタン**を押して、「3.プログラム　タイマー」を選択し、**OKボタン**を押してください。

「1.めざまし」が表示されますので**OKボタン**を押してください。

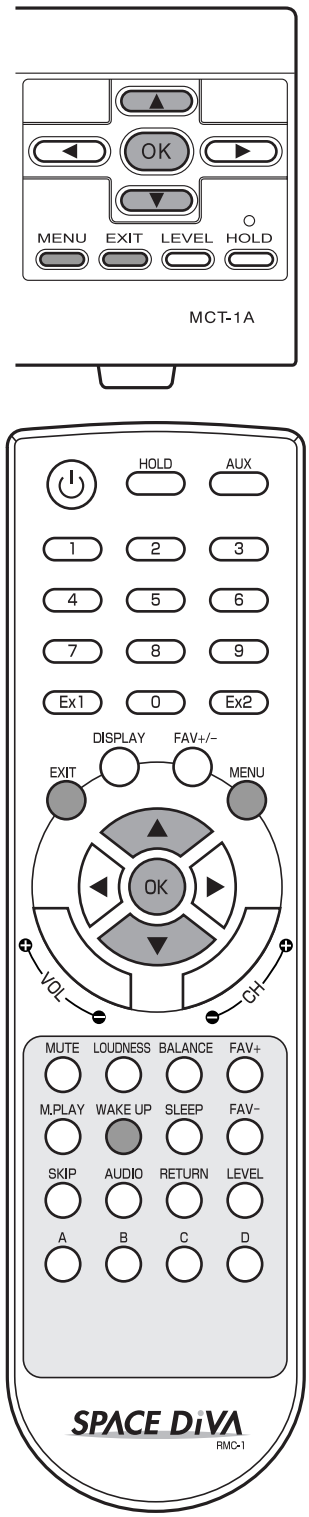
3 **▲▼ボタン**を押して「INPUT1」、「INPUT2」、「衛星受信」のいずれかを選択し、**OKボタン**を押してください。

4 「衛星受信」を選択した場合は指定するチャンネルを**▲▼ボタン**または**0～9ボタン**にて選択します。同様にボリュームも設定し、**OKボタン**を押します。

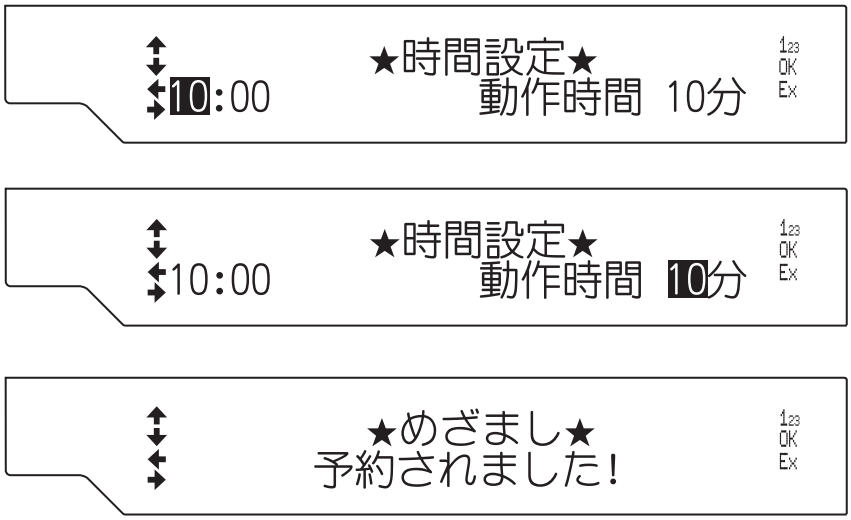
5 曜日の選択メニューが表示されます。**◀▶ボタン**を押して、指定する曜日を選択し、**▲▼ボタン**で決定します。複数の曜日を選択する場合も同様です。選択された曜日は下のように反転表示されます。

最後に**OKボタン**を押します。
※曜日設定は毎週設定となります。

使ってみましょう

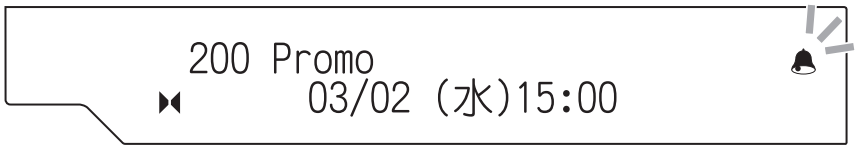


6 めざましの時間設定のメニューが表示されます。▲▼ **ボタン**または **0～9 ボタン**を押してめざまし時刻を設定します。次に▶ **ボタン**を押して動作時間を ▲▼ **ボタン**または **0～9 ボタン**で設定してください。動作時間は最大で 60 分です。確定するには **OK ボタン**を押します。



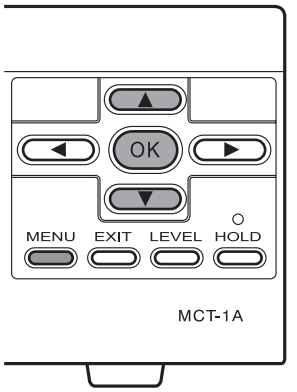
7 設定後 **MENU ボタン**を押すと音楽情報の表示に戻ります。**EXIT ボタン**を押した場合は前のメニュー画面に戻ります。

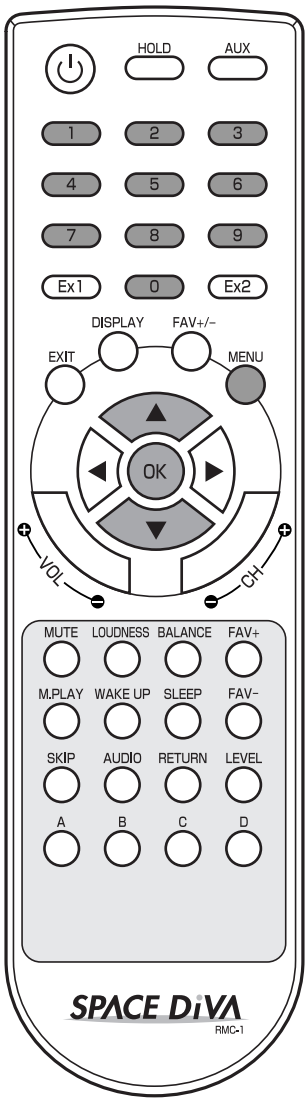
8 音楽情報の表示に戻った後、**WAKEUP ボタン**を押すとめざましタイマーが有効になり、画面に 🔔 アイコンが表示されます。



再度、**WAKEUP ボタン**を押すと無効となり、🔔 アイコンが消えます。

タイマー機能を使う（つづき）





タイマープレイ

ご希望のチャンネルの開始・終了時刻を指定して聞くことができます。
タイマーは開始・終了合わせて計 40 個まで登録できます。
本機では、ひとつのタイマー設定を“タイマーセット”と呼んでいます。

お知らせ

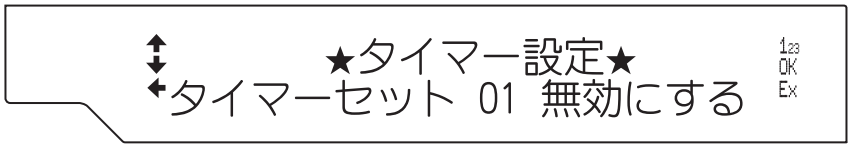
- ひとつのタイマーセットには開始、または終了時刻のどちらか一方を設定することができます。タイマーを使って自動で開始し、自動で終了させたい場合はそれぞれを別のタイマーセットで登録しておく必要があります。

■タイマーセットを登録する

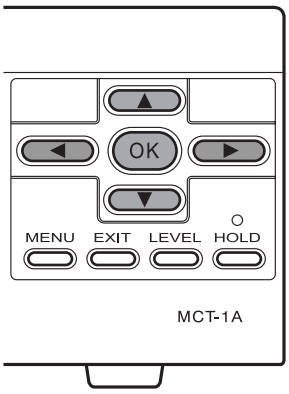
1 **MENU ボタン**を押します。次に▼ボタンを押し、「3. プログラムタイマー」を選択します。

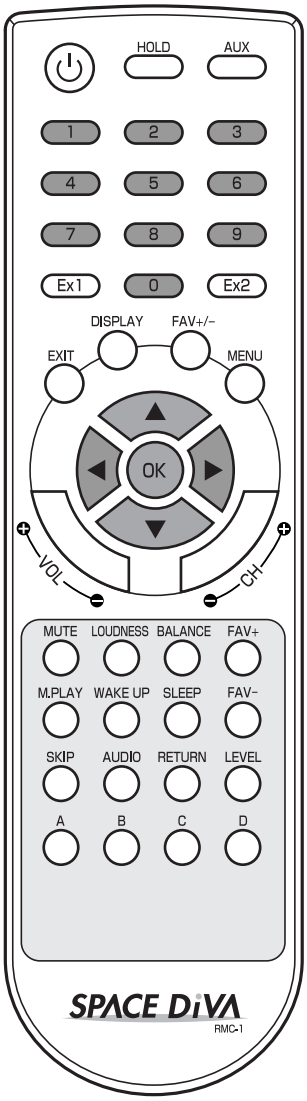
2 **OK ボタン**を押します。次に **▼ ボタン**を押して「2. タイマー設定」を選択し、**OK ボタン**を押します。

3 **▲▼ ボタン**または **0 ～ 9 ボタン**を押してタイマーセットの番号を入力し、**OK ボタン**を押します。
タイマーセットは 01 ～ 40 まで設定が可能です。



使ってみましょう





4 **◀▶ボタン**で曜日を選択し、**▼ボタン**を押すと曜日が反転表示されます。
複数の曜日を選択することも可能です。
間違えた場合は**▼ボタン**を押すと反転表示が消え、選択が解除されます。
確定したら**OKボタン**を押します。

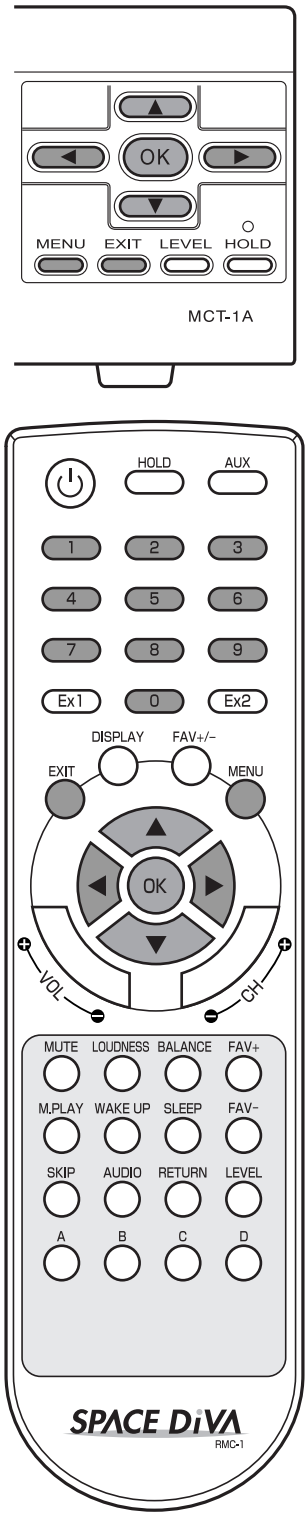
5 **▲▼ボタン**または**0～9ボタン**を使って時間を入力します。

6 **◀▶ボタン**を押してカーソルを移動します。
▲▼ボタンまたは**0～9ボタン**を使って分を入力し**OKボタン**を押します。

7 **▲▼ボタン**で「開始」または「終了」を選択し、**OKボタン**を押します。

または

タイマー機能を使う（つづき）

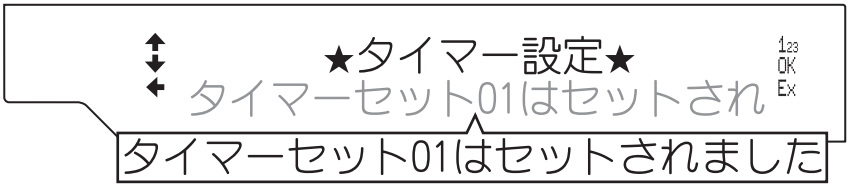


8 次に、設定したいチャンネルと音量を設定します。

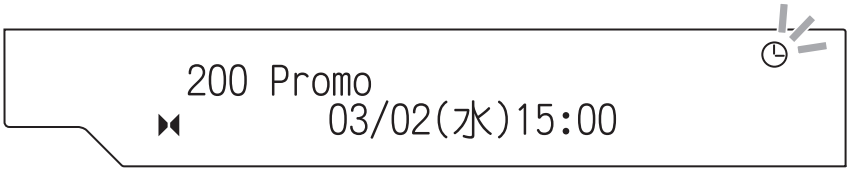
チャンネルの他に「INPUT1」、「INPUT2」からも選択できます。「INPUT1」および「INPUT2」はそれぞれに機器が接続されている場合にのみ有効です。

9 **▲▼ボタン**または**0～9ボタン**でチャンネルを入力し、**◀▶ボタン**を押してから音量レベルを**▲▼ボタン**または**0～9ボタン**で入力し（Max: 50）**OKボタン**を押します。

10 **▲▼ボタン**で「有効にする」を選択し、**OKボタン**を押します。



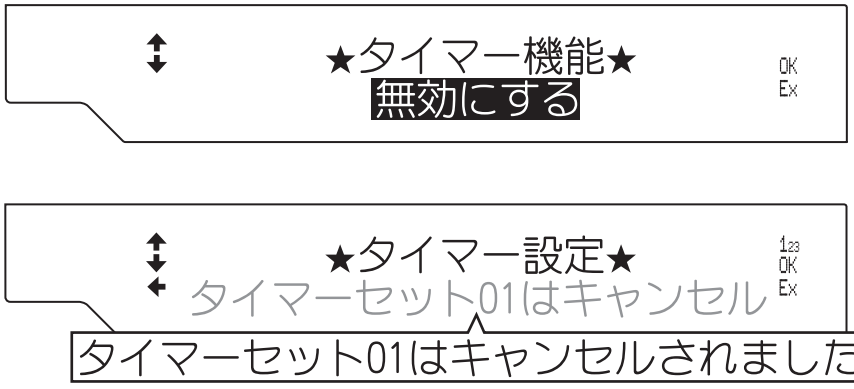
11 **EXITボタン**を押すとメニュー画面に、**MENUボタン**を押すと通常画面に戻ります。画面に ◷ アイコンが表示されます。



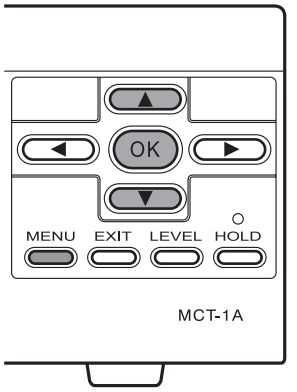
使ってみましょう

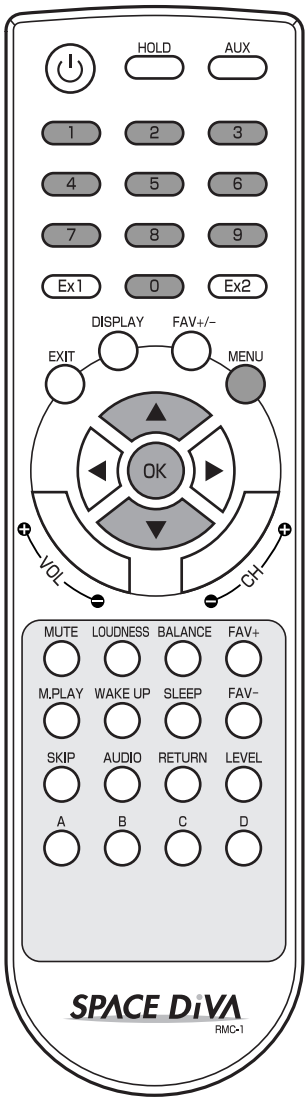
■タイマーセットをキャンセルするには

前ページの“タイマーセットを登録する”の手順10において、「無効」を選択すると、設定がキャンセルされます。



タイマー機能を使う（つづき）





メモリープレイ

お好みのチャンネル・演奏時間を登録し、タイマーの自動切り替えにより連続して音楽放送を聴くことができます。
M.PLAYボタンを押すたびにプログラム順にタイマープレイを行い、終了後に元のチャンネルへ戻ります。

■メモリープレイを登録する

1 **MENU ボタン**を押し、**▲▼ ボタン**で「プログラムタイマー」を選択し、**OK ボタン**を押します。

2 **▲▼ ボタン**で「3. メモリープレイ」を選択し、**OK ボタン**を押します。

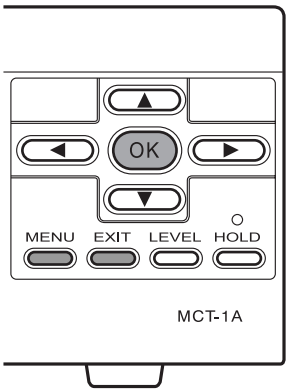
3 **▲▼ ボタン**で「編集」を選択し、**OK ボタン**を押します。

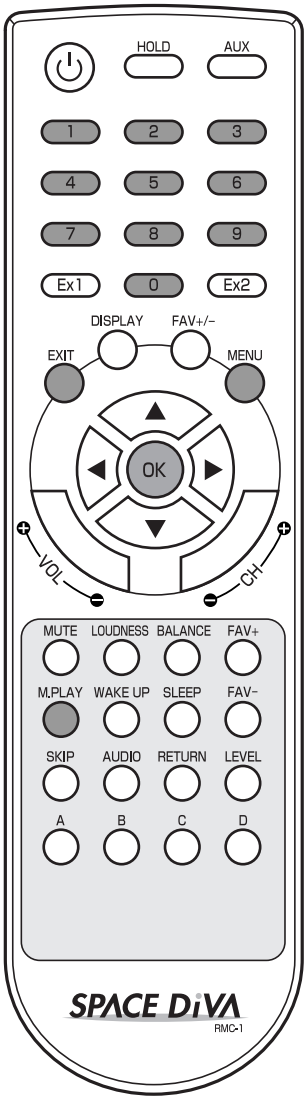
4 **◀▶ ボタン**で画面上の設定項目を移動し、**▲▼ ボタン**または**0～9 ボタン**で設定値を入力します。

チャンネルを選択し、入力後**▶ ボタン**を押します。

音量を選択し、入力後**▶ ボタン**を押します。

使ってみましょう





演奏時間（分）を**0～9ボタン**で入力します。

5

OKボタンを押すとメッセージが表示され「Set 01」がセットされます。

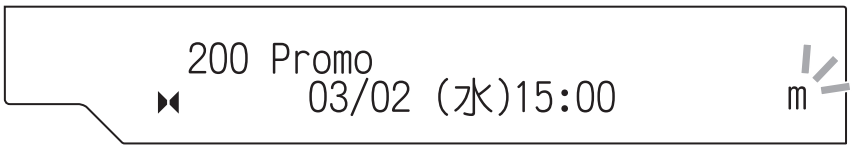
自動的に次の設定画面「Set 02」が現れます。必要に応じて入力します。

6

EXIT ボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。
通常画面に戻るには **MENU ボタン**を押します。

■メモリープレイの開始

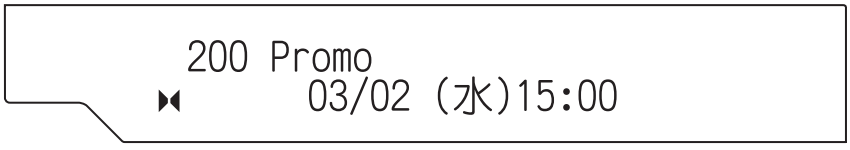
M.PLAY ボタンを押すと m アイコンが画面に表示され、設定順にメモリープレイが始まります。



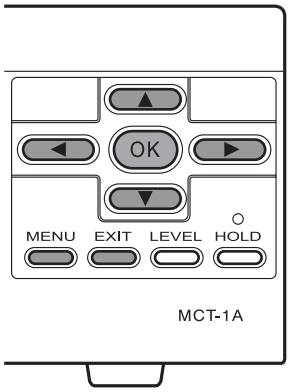
※メモリープレイ中に **SKIP ボタン**を押すと、次のセットチャンネルへスキップします。

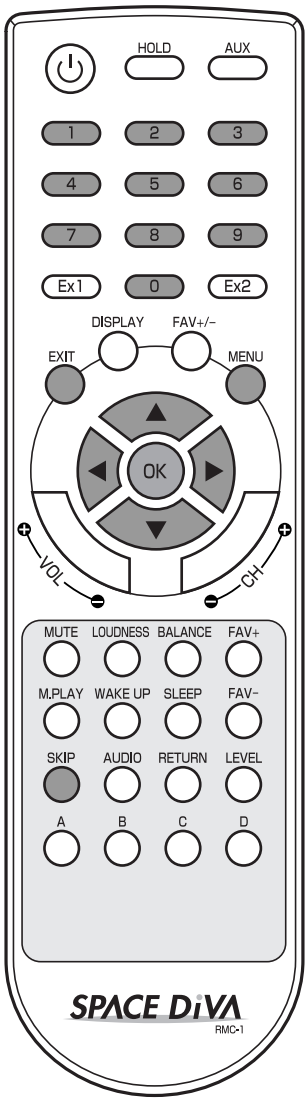
■メモリープレイのキャンセル

メモリープレイ実行中に **M.PLAY ボタン**を押すと、メモリープレイはキャンセルされます。m アイコンが画面から消え、通常の受信状態に戻ります。



タイマー機能を使う（つづき）





■登録したメモリープレイの内容を変更するには

最初に現在の設定画面を表示し、**◀▶ボタン**で項目を選び、**▲▼ボタン**または**0～9ボタン**で設定値を再入力した後、**OKボタン**を押します。

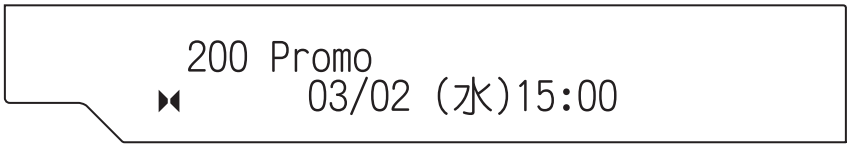
■特定のメモリープレイを消去するには

SKIPボタンを使うと、特定セットの内容は全て消去できます。例えば、**▲▼ボタン**または**0～9ボタン**で「Set 01」を選択し、**SKIPボタン**を押すと、セット01の内容が消去され、セット02が自動的に繰り上がり、セット01となります。

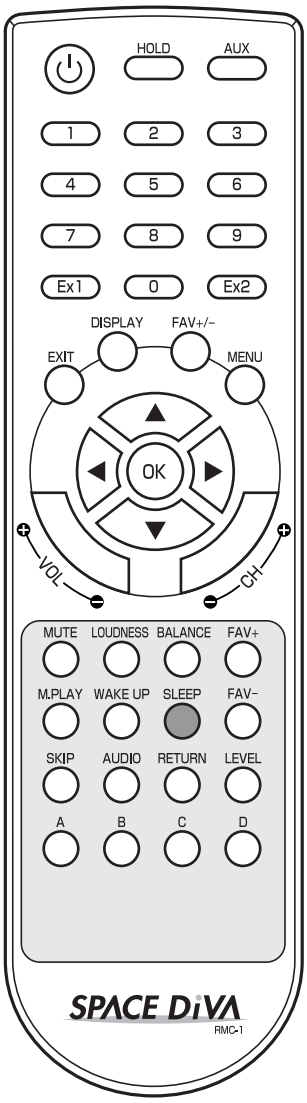
■全てのメモリープレイを一度に消去するには

1 メニュー画面で「プログラムタイマー」→「メモリープレイ」→「リセット」の順に選択し、**OKボタン**を押します。

2 **EXITボタン**を押すと、メニュー画面に戻ります。
MENUボタンを押すと、通常画面に戻ります。

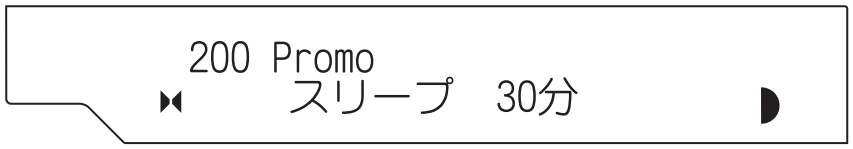


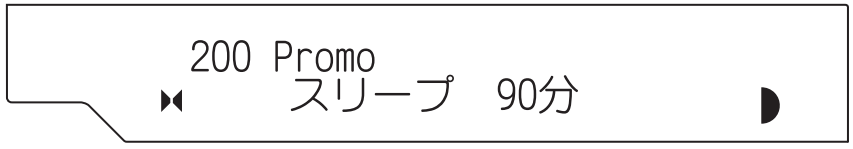
使ってみましょう

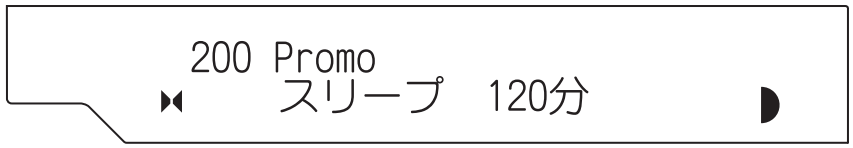


スリープタイマー

スリープタイマーは 30 分、60 分、90 分、120 分、OFF に設定できます。
SLEEP ボタンを押すたびに設定が変わり、タイマー設定されると画面右に
◗ アイコンが表示されます。







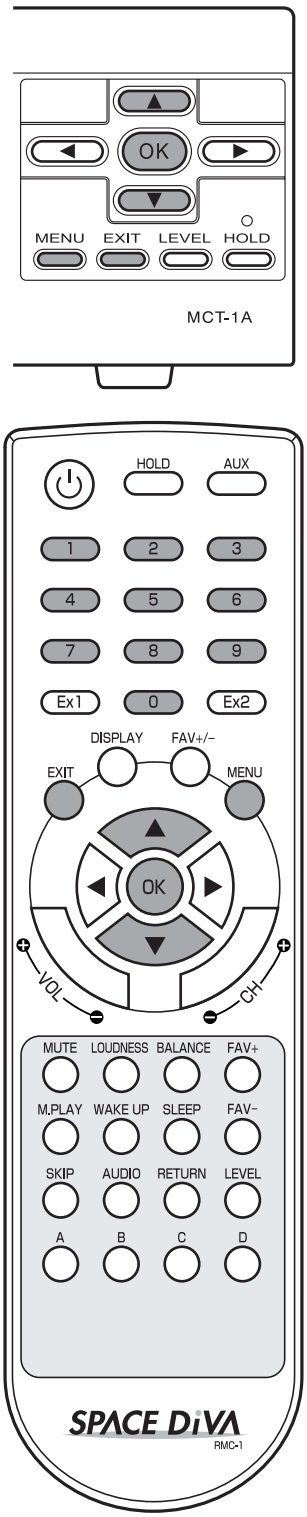
スリープタイマー設定後、画面は自動的に通常表示に戻ります。

■スリープタイマーを解除するには

SLEEP ボタンを押して「スリープタイマー OFF」を選択してください。
◗ アイコンが消えます。

メニューモードでの各種設定

メニューモードでは、音声放送をより快適に楽しむためのさまざまな設定や確認をすることができます。（メニューモード一覧、59 ページ参照）



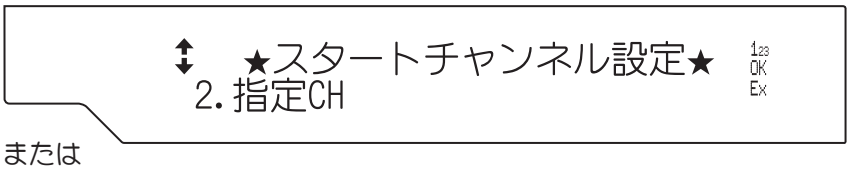
スタートチャンネル設定

電源を入れたときに、最初に受信するチャンネルを設定することができます。

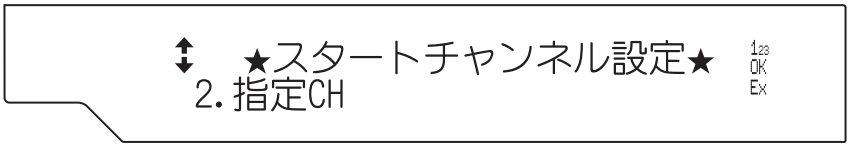
1 **MENU ボタン**を押し、**▲▼ ボタン**で「システム設定」を選択し、**OK ボタン**を押します。

2 **▲▼ ボタン**で「スタートチャンネル設定」を選択し、**OK ボタン**を押します。

3 **OKボタン**を押し、**▲▼ボタン**で「ラストCH」・「指定CH」から選択し、**OK ボタン**を押します。



または



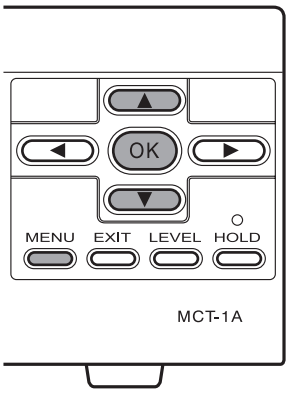
4 「ラスト CH」を選択すると、電源オフ時に受信していたチャンネルがスタートチャンネルになります。
「指定 CH」を選択したときは、**▲▼ ボタン**または **0 ～ 9 ボタン**でチャンネル番号を入力してから **OK ボタン**を押してください。

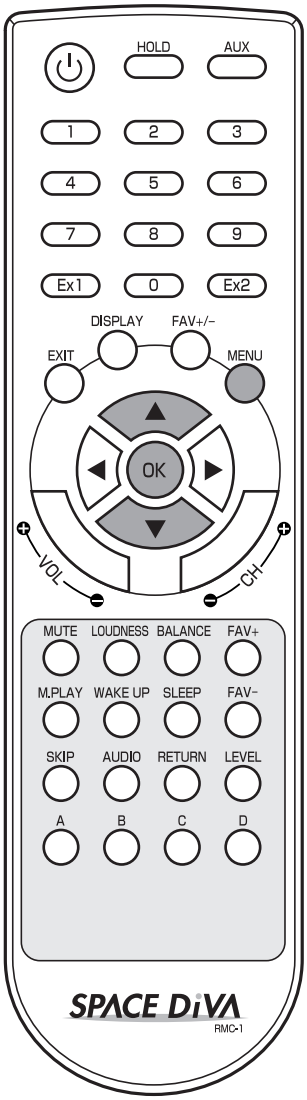
5 **EXIT ボタン**を押すと、メニュー画面に戻ります。
通常画面に戻るには **MENU ボタン**を押します。

契約チャンネル表示

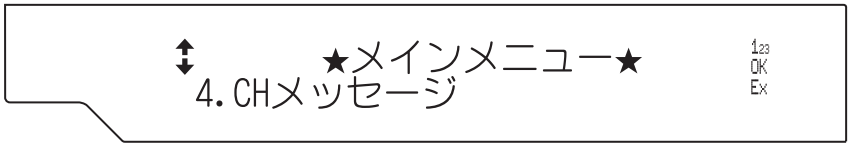
現在契約しているチャンネルのリストを見ることができます。

■チャンネルリストを表示する

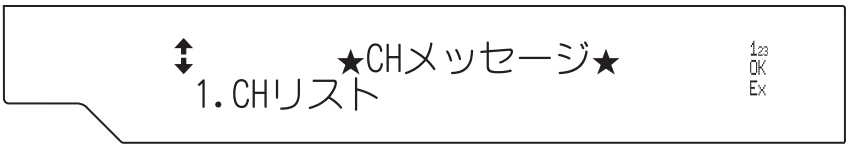




1 **MENU ボタン**を押し、**▲▼ ボタン**で「CH メッセージ」を選択し、**OK ボタン**を押します。

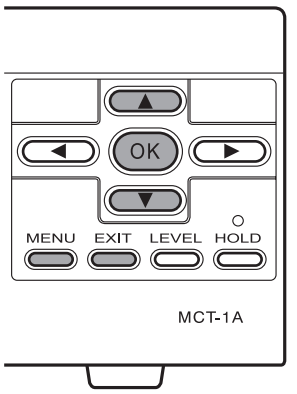


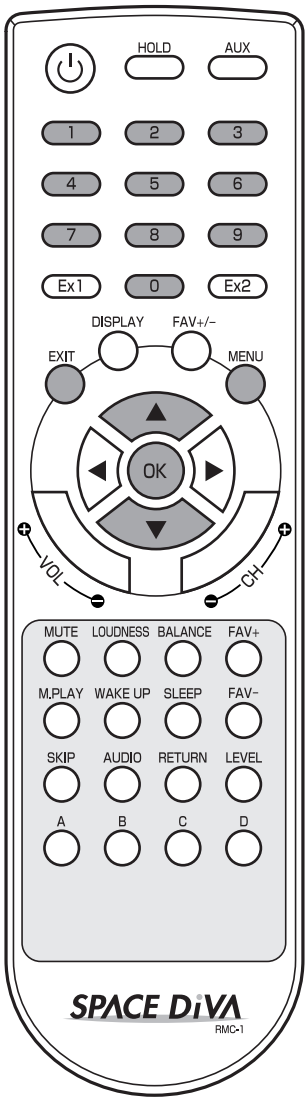
2 「CH リスト」と表示されるので、**OK ボタン**を押します。



3 **▲▼ ボタン**で契約しているチャンネルのリストを次々と一覧できます。**OK ボタン**を押すと表示中のチャンネルに切り替わります。

メニューモードでの各種設定（つづき）





最大音量設定

工場出荷時の最大音量は50に設定されています。ご使用状況に合わせて音量の最大値を小さくすることができます。

1 **MENU ボタン**を押し、**▲▼ ボタン**で「システム設定」を選択し、**OK ボタン**を押します。

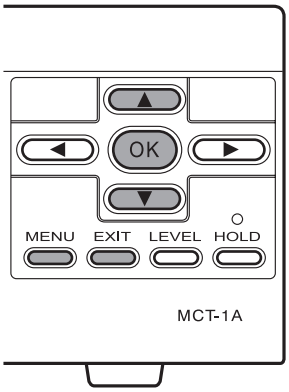
2 **▲▼ ボタン**で「オーディオ設定」を選択し、**OK ボタン**を押します。

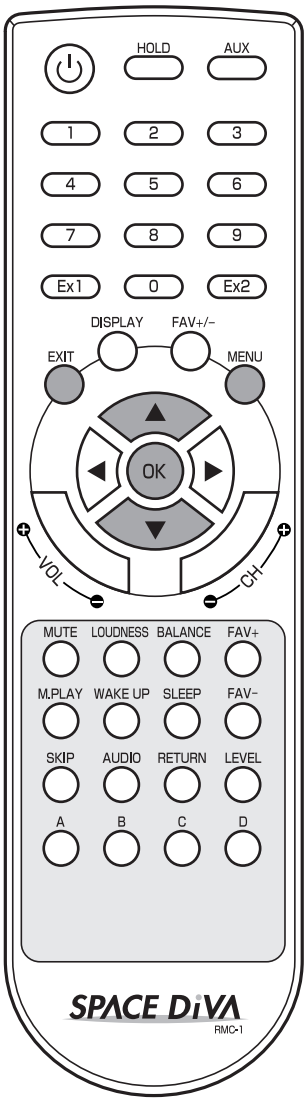
3 **OK ボタン**を押し、次に **▲▼ ボタン**または **0 ～ 9 ボタン**で設定値（0 ～ 50）を入力し、**OK ボタン**を押します。

4 **EXIT ボタン**を押すと、メニュー画面に戻ります。
通常画面に戻るには **MENU ボタン**を押します。

イヤホン設定

イヤホン使用時にスピーカーからの出力をする・しないに設定できます。





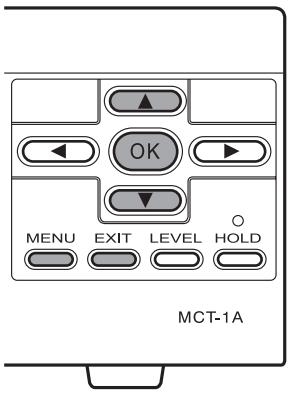
1 **MENU ボタン**を押し、**▲▼ ボタン**で「システム設定」を選択し、**OK ボタン**を押します。

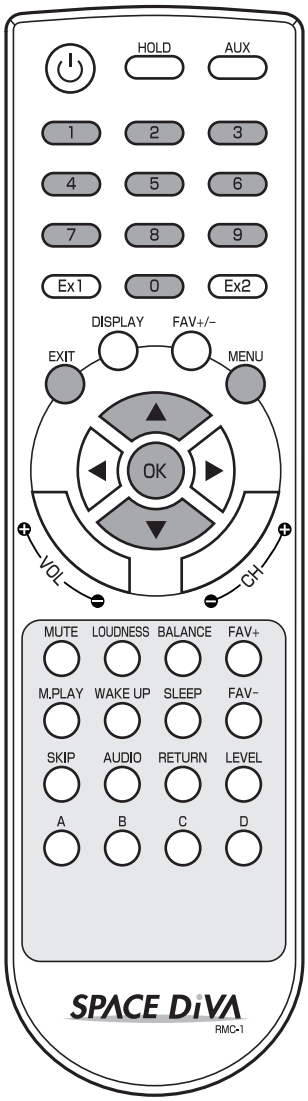
2 **▲▼ ボタン**で「オーディオ設定」を選択し、**OK ボタン**を押します。

3 **OK ボタン**を押し、次に **▲▼ ボタン**で ON または OFF を選択し、**OK ボタン**を押します。

4 **EXIT ボタン**を押すと、メニュー画面に戻ります。
通常画面に戻るには **MENU ボタン**を押します。

メニューモードでの各種設定（つづき）





INPUT2 音量設定

INPUT2に接続した外部機器からの音量レベルを設定できます。

1 **MENU ボタン**を押し、**▲▼ ボタン**で「システム設定」を選択し、**OK ボタン**を押します。

2 **▲▼ ボタン**で「オーディオ設定」を選択し、**OK ボタン**を押します。

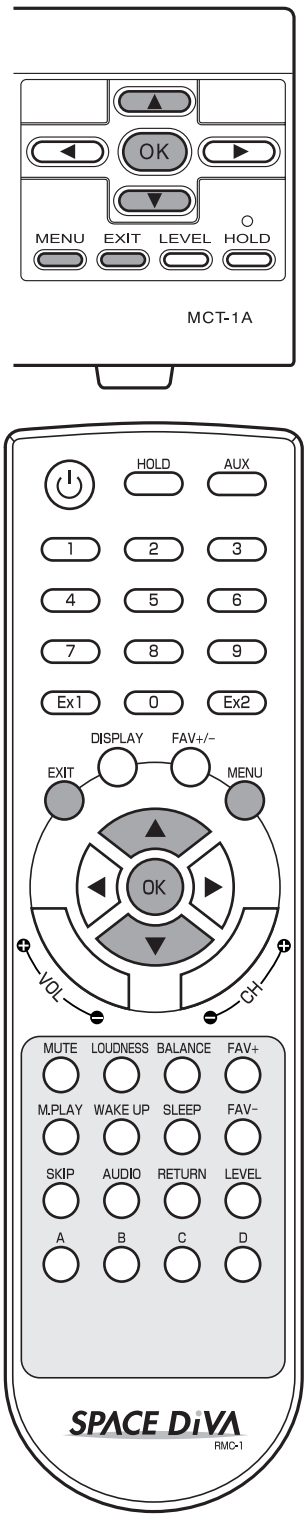
3 **▲▼ ボタン**で「INPUT2」を選択し、**OK ボタン**を押します。

4 **▲▼ ボタン**または **0 ～ 9 ボタン**で設定値（0 ～ 50）を入力し、**OK ボタン**を押します。

5 **EXIT ボタン**を押すと、メニュー画面に戻ります。
通常画面に戻るには **MENU ボタン**を押します。

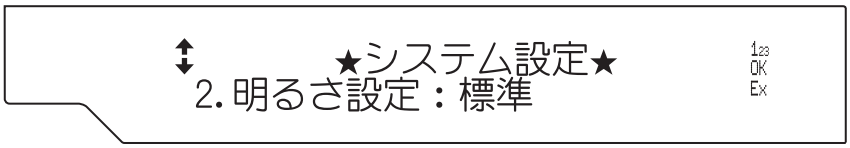
明るさ設定

ディスプレイ表示の明るさを「明るい」・「標準」・「暗い」・「OFF」
（スタンバイモード時に時刻表示をしない）の 4 段階に設定できます。



1 **MENU ボタン**を押し、**▲▼ ボタン**で「システム設定」を選択し、
OK ボタンを押します。

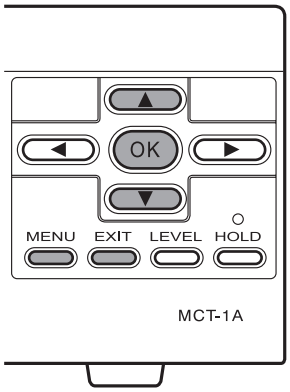
2 **▲▼ ボタン**で「明るさ設定」を選択し、**OK ボタン**を押します。

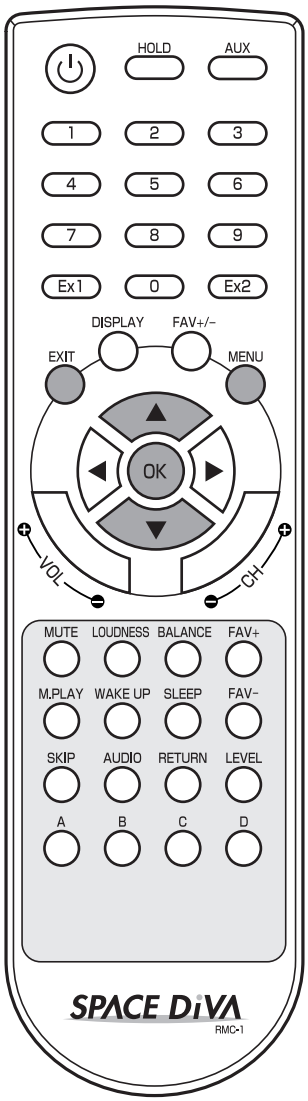


3 **▲▼ ボタン**で「OFF」・「明るい」・「標準」・「暗い」の中から選択し、
OK ボタンを押します。

4 **EXIT ボタン**を押すと、メニュー画面に戻ります。
通常画面に戻るには **MENU ボタン**を押します。

メニューモードでの各種設定（つづき）





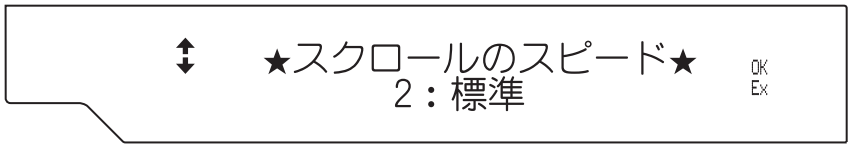
スクロールスピード

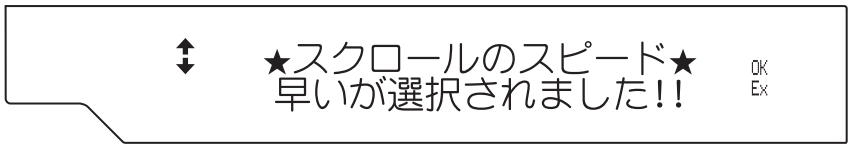
文字情報が画面上をスクロールするスピードを「遅い」・「標準」・「早い」の3段階に設定することができます。

1 **MENU ボタン**を押し、**▲▼ ボタン**で「システム設定」を選択し、**OK ボタン**を押します。

2 **▲▼ ボタン**で「スクロールのスピード」を選択し、**OK ボタン**を押します。

3 **OK ボタン**を押し、**▲▼ ボタン**で「遅い」・「標準」・「早い」の中から選択し、**OK ボタン**を押します。

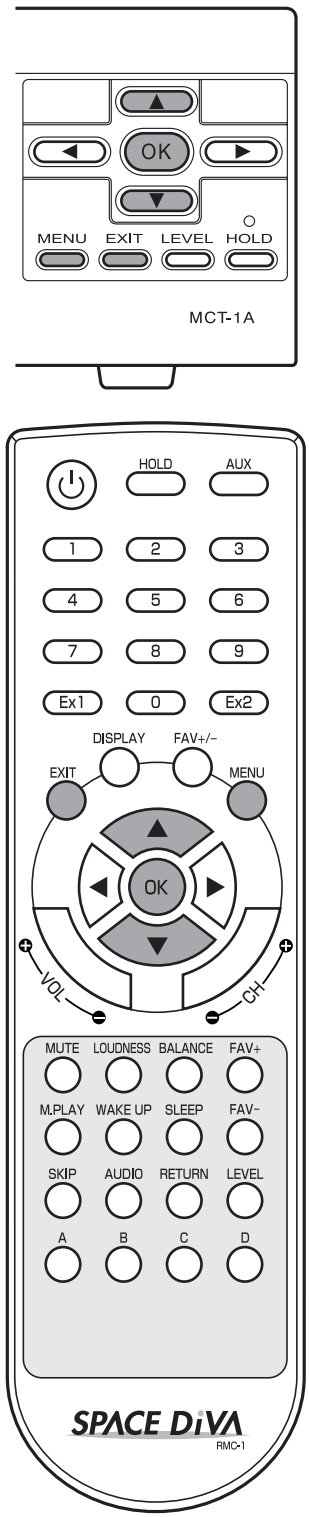




4 **EXIT ボタン**を押すと、メニュー画面に戻ります。
通常画面に戻るには**MENU ボタン**を押します。

AC 出力切替

AC OUT 出力端子のオン / オフを設定できます。



1 **MENU ボタン**を押し、**▲▼ ボタン**で「システム設定」を選択し、**OK ボタン**を押します。

2 **▲▼ ボタン**で「AC 出力 ON」を選択し、**OK ボタン**を押します。

以下の設定の中から選択できるようになります。

常時 ON: 本機が電源に接続されている限り、常に AC 出力されます。

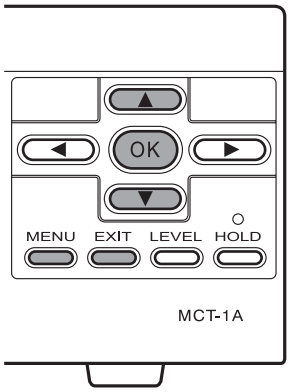
電源と連動: 本機の電源が ON にされている場合のみ AC 出力されます。

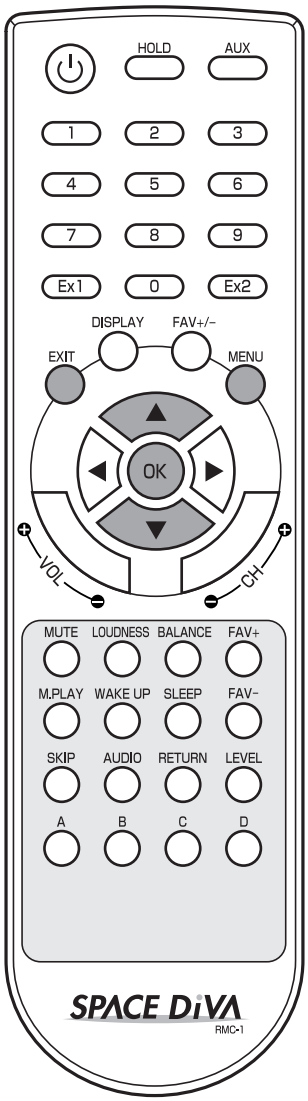
バックアップ時: 信号受信レベル低下時のバックアップ設定を実行する場合に選択します。
バックアップ時の設定については 52 ページをご覧ください。

▲▼ ボタンで選択し、**OK ボタン**を押すと確認メッセージが表示され、設定が完了します。

3 **EXIT ボタン**を押すと、メニュー画面に戻ります。
MENU ボタンを押すと、通常画面に戻ります。

メニューモードでの各種設定（つづき）





■バックアップ時間の設定

悪天候などにより信号受信レベルが低下した際、本機に接続されたCDプレーヤー等の電源を自動でオン・オフできるバックアップ機能を備えています。

1 **EXIT ボタン**を押して「システム設定」に戻り、**▲▼ ボタン**で「バックアップ設定」を選択し、**OK ボタン**を押します。

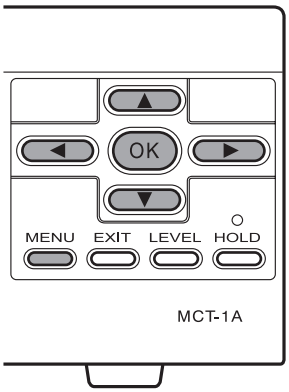
2 バックアップ時間の選択画面が表示されます。**▲▼ ボタン**で「OFF」・「5分」・「10分」・「15分」・「30分」・「60分」の中から選び、**OK ボタン**を押します。

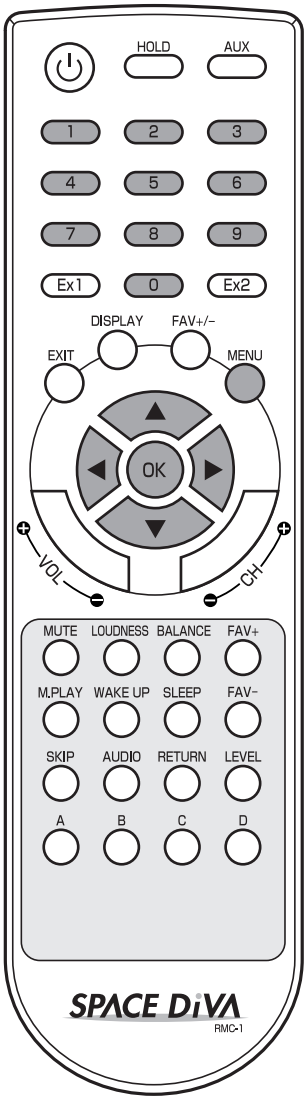
3 次に**▲▼ ボタン**で、バックアップ時の外部入力端子を選択し、**OK ボタン**を押します。

4 **EXIT ボタン**を押すと、メニュー画面に戻ります。
MENU ボタンを押すと、通常画面に戻ります。

アンテナ設定

アンテナの設定方法については「アンテナの向きを調整する」（23 ページ～）の中で説明してありますが、再設定が必要な場合には、このモードで設定することができます。





■アンテナ設定モードに入る

1 **MENU ボタン**を押し、**▲▼ ボタン**で「初期設定」を選択し、**OK ボタン**を押します。

2 **▲▼ ボタン**で「アンテナ設定」を選択し、**OK ボタン**を押します。

■項目別にアンテナを設定する

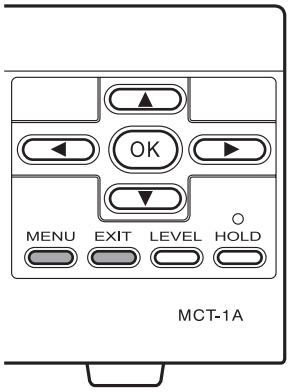
次の設定項目を、お使いのアンテナの特性に合わせてそれぞれ設定します。
項目を移動するには **▼▲ ボタン**、設定を変更するには **◀▶ ボタン**を押します。

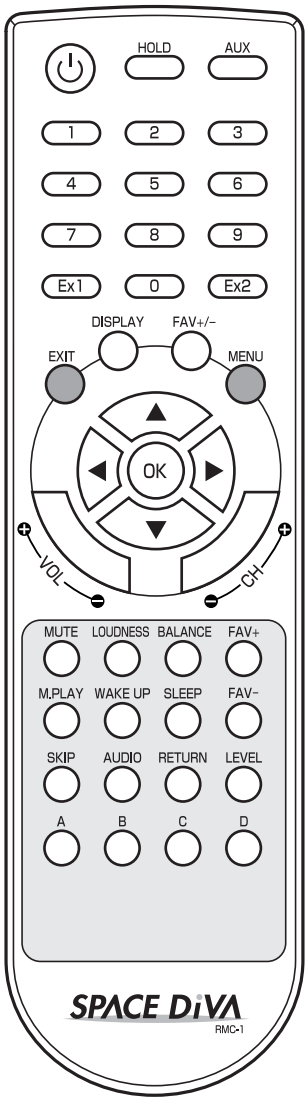
LNB 電源: 「常時 OFF」・「常時 ON」・「連動」

LNB 局発: 「11200 MHz」・「11300 MHz」・「USER 指定」

「USER 指定」を選択した場合は、**0～9 ボタン**で数値を入力してください。

メニューモードでの各種設定（つづき）





受信周波数:「12658 MHz」

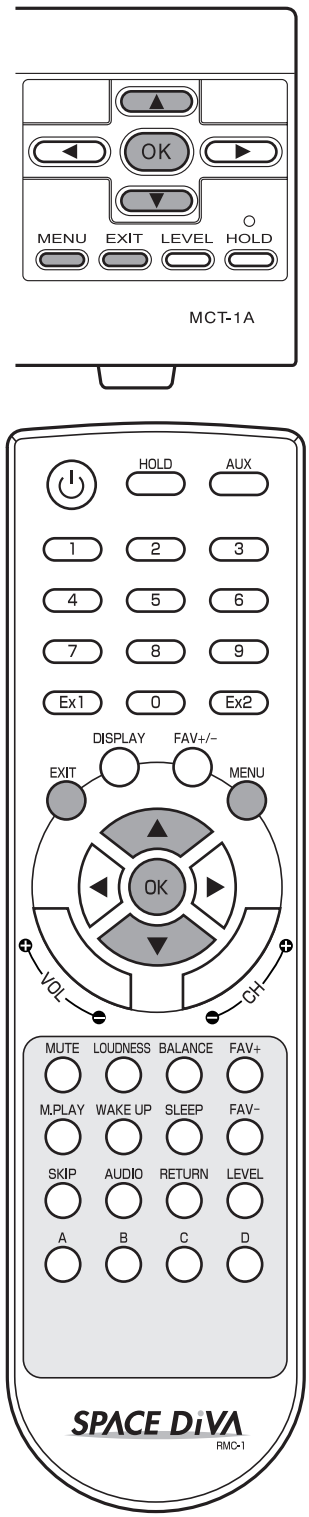
シンボルレート:「21096 Ksps」

LNB 偏波:「水平[15V]」•「垂直[11V]」

EXIT ボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。
通常画面に戻るには **MENU ボタン**を押します。

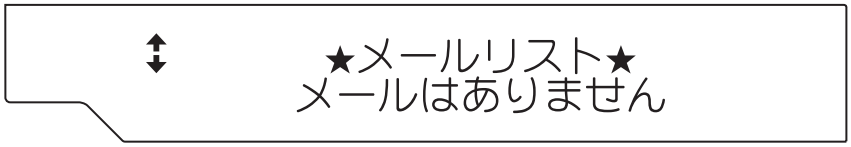
メールリスト

ミュージックバードカスタマーセンターより送られてくるメールを表示します。



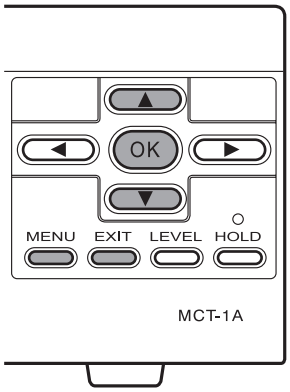
1 **MENU ボタン**を押し、**▲▼ ボタン**で「メールリスト」を選択し、**OK ボタン**を押します。

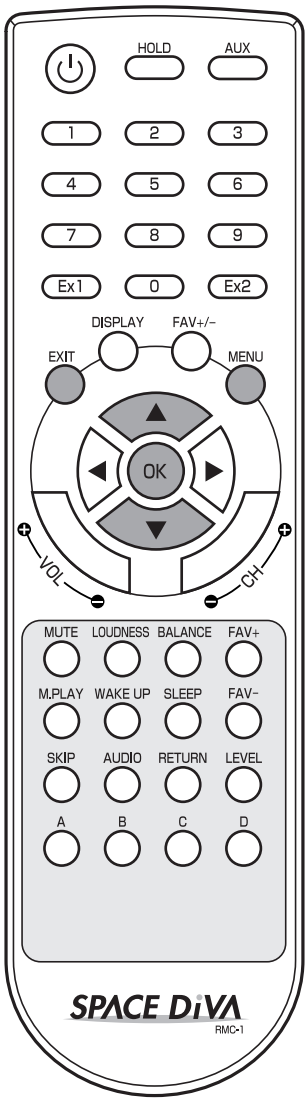
メールがある場合には内容が表示されます。ない場合は「メールはありません」と表示されます。



2 **EXIT ボタン**を押すと、メニュー画面に戻ります。

メニューモードでの各種設定（つづき）





本機に関する情報を見る

■チューナーインフォメーションを表示させる

ソフトウェアのバージョンやカードID番号など、本機に関する情報を見ることができます。

1 **MENU ボタン**を押し、**▲▼ ボタン**で「インフォメーション」を選択し、**OK ボタン**を押します。

```
↕        ★メインメニュー★
 6.インフォメーション
```

2 **▲▼ ボタン**を押すごとに各インフォメーションが表示されます。

```
↕ModelName : xxxxxxxxxxxx
  H/W version:xxxxxxxxxxx
```

```
↕S/W Version:xxxxxxxx
  Loader version:xxxxxxxxxx
```

```
↕Boot Code version:xxxxxxxxxx
  CA version:xxxxxxxxxxx
```

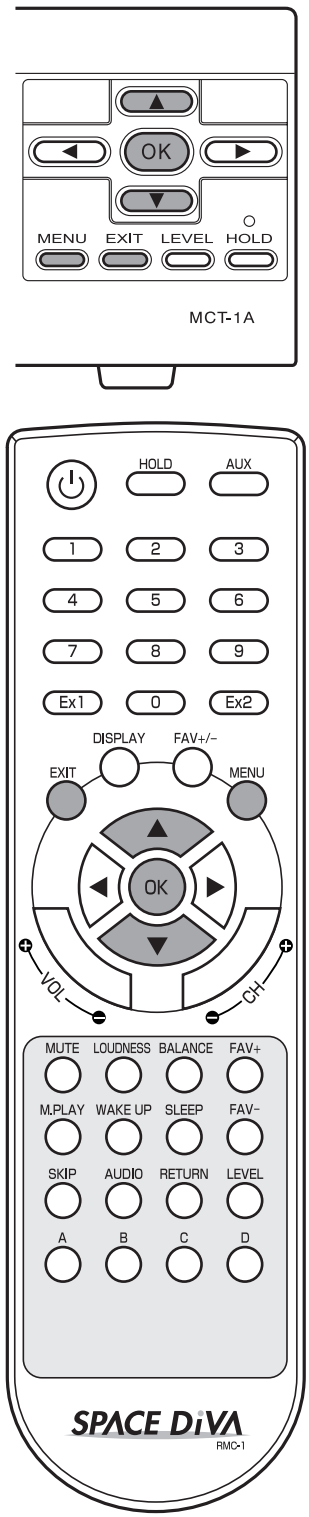
```
↕受信機ID:xxxxxxxxxxxxxx
  カードID:xxxxxxxxxxxxx
```

```
↕VFD Version:xxxxxxxxxxx
```

3 **EXIT ボタン**を押すと、メニュー画面に戻ります。
MENU ボタンを押すと、通常画面に戻ります。

ソフトウェアのバージョンアップ

衛星を通じて本機のソフトウェアをバージョンアップする機能です。



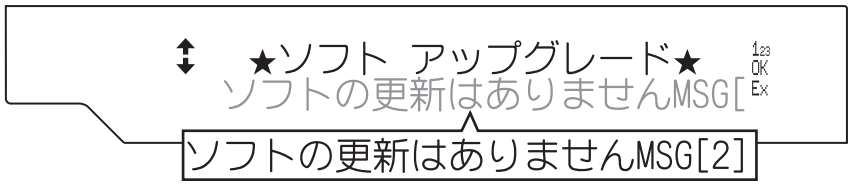
1 **MENU ボタン**を押し、**▲▼ ボタン**で「初期設定」を選択し、**OK ボタン**を押します。

2 **▲▼ ボタン**で「ソフト アップグレード」を選択し、**OK ボタン**を押します。

3 自動的にソフト更新確認が行なわれ、メッセージが表示されます。

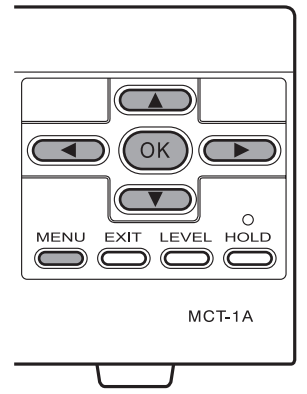
4 更新が自動的に行われ、更新が完了すると画面に以下のメッセージが表示されます。

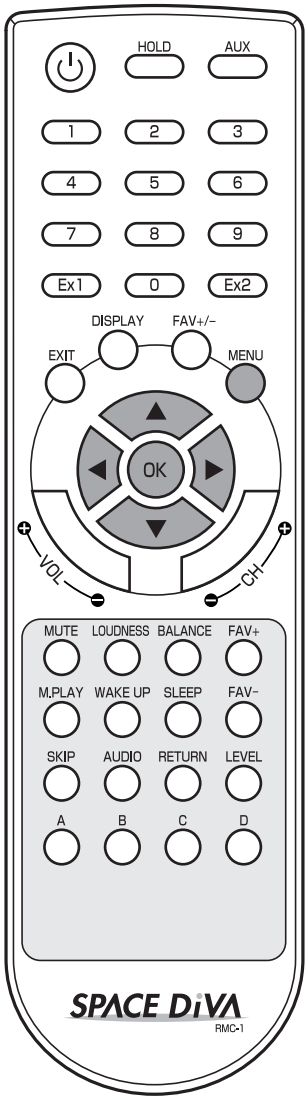
更新がない場合は以下のように表示されます。



5 **EXIT ボタン**を押すと、メニュー画面に戻ります。
通常画面に戻るには **MENU ボタン**を押します。

メニューモードでの各種設定（つづき）





工場出荷設定

本機の設定を工場出荷時の状態に戻すことができます。

- **初期設定に戻した場合、お客様が設定した内容はすべてリセットされますのでご注意ください。**

1 **MENU ボタン**を押し、**▲▼ ボタン**で「初期設定」を選択し、**OK ボタン**を押します。

2 **▲▼ ボタン**で「工場出荷設定」を選択し、**OK ボタン**を押します。

3 確認画面が表示されます。リセットする場合は **◀▶ ボタン**で「はい」を選び、**OK ボタン**を押してください。

工場出荷時のパラメータ設定

	項　目	値	備　考
1	オーディオモード	ステレオ	
2	LNB 電圧	常時オン	ただし、インストールガイドで OK が押されるまではオフ。
3	外部入力設定	衛星受信	
4	スリープタイマー	オフ	
5	めざましタイマー	オフ	
6	タイマー設定	オフ	
7	メモリープレイ	オフ	
8	最大音量	50 (最大)	
9	イヤホン設定	オフ	ヘッドホンを接続するとスピーカーはオフとなる。
10	AC 出力 ON	常時 ON	
11	スタートチャンネル	ラストチャンネル	
12	表示器のスクロールスピード	標準	
13	表示器の明るさ設定	標準	
14	INPUT2 音量	50(最大)	
15	バックアップ設定	OFF	
16	LNB 局部発信周波数	11200 MHz	
17	LNB 偏波	垂直 (11V)	
18	受信周波数	12658 MHz	
19	シンボルレート	21096 Ksps.	
20	衛星選択	JCSAT-2A	

メニューモード一覧

EXIT ボタンを押すと 1 階層上に戻ります。
MENU ボタンを押すとメインメニューに戻ります。

■メインメニュー

- 初期設定
- システム設定
- プログラムタイマー
- CHメッセージ
- メールリスト
- インフォメーション

初期設定
- 番組情報更新
  - はい
  - いいえ
- アンテナ設定
  - LNB電源
  - LNB局発
  - 受信周波数
  - シンボルレート
  - 偏波
- 工場出荷設定
  - はい
  - いいえ
- ソフト アップグレード
  - はい
  - いいえ

システム設定
- オーディオ設定
  - 最大音量
  - イヤホン設定
  - INPUT2音量
- 明るさ設定
  - OFF
  - 明るい
  - 標準
  - 暗い
- スクロールのスピード
  - 遅い
  - 標準
  - 速い
- バックアップ設定
  - 自動(5分, 10分, 15分, 30分, 60分, OFF)
  - 入力の選択(INPUT1, INPUT2)
- AC出力ON
  - 常時ON
  - 電源と連動
  - バックアップ時
- スタートチャンネル設定
  - ラストCH
  - 指定CH

プログラムタイマー
- めざまし
  - 入力の選択
  - ボリュームの設定
  - 曜日の選択(日～土)
  - 時間設定
- タイマー設定
  - タイマーセット
  - 曜日の選択(日～土)
  - 時間設定
  - タイマータイプの選択(開始, 終了)
  - 入力の選択
  - ボリュームの設定
  - 有効/無効の決定
- メモリープレイ
  - セット(編集, リセット)
  - チャンネル
  - ボリューム
  - 再生時間

CHメッセージ
- CHリスト

インフォメーション
- モデル名
- H/Wバージョン
- S/Wバージョン
- ローダーバージョン
- BootCodeバージョン
- CAバージョン
- 受信機ID
- カードID
- VFDバージョン

主な仕様

■ 受信範囲

JCSAT-2A その他	950MHz ～ 2150MHz, 2MHz ステップ

■ 入出力端子

アンテナ信号入力端子	高周波同軸 C15 形レセプタクル（F 形コネクター）1 系統
アンテナ信号出力端子	950 ～ 2150MHz　－ 6 ～＋ 4dB（電源オン／スタンバイ時）
アナログ音声入力端子	2 系統
アナログ音声出力端子	2 系統（固定、可変各 1 系統）
出力レベル	2Vp-p（TYP）
デジタル音声出力端子	光出力 1 系統
スピーカー接続端子	
定格出力	3.5W+3.5W（4-8 Ω）
AC 出力端子	
定格出力	300W
USB 端子	タイプ R

■ デジタル音声出力

オーディオフォーマット	ISO13818-3　MPEG Layer-1、Layer-2
オーディオモード	シングル／デュアルチャンネル、ジョイントステレオ、ステレオ、SPDIF（AC-3）ループスルー

■ 総合

電源	AC100V 50/60Hz
消費電力（コンバーター電源入）	20W
スタンバイ時	20W
寸法（幅×高さ×奥行）	287 × 65 × 216mm
質量	2.6kg

注）本機の仕様・外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

ご参考

お手入れについて

お手入れの際は柔らかい布で拭いてください。
汚れがひどいときは、薄めた台所用中性洗剤を含ませた布で拭いたあと、から拭きしてください。

お願い

- アルコールやシンナーは使わないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。

故障かな!?

修理を依頼される前に、この表でお確かめください。
なお、これらの処置をしても直らない場合や、この表以外の症状は、お買い上げの販売店にご相談ください。

こんなときは	ここをご確認ください	処　　置	ページ
電源が入らない。	● 電源プラグがはずれていませんか。	● 確実に差し込む。	−
アンテナ設置時に受信できない。	● LNB 電源の設定はオンになっていますか。 ● アンテナの向きは衛星に合っていますか。	● メニュー画面で LNB 電源の設定を「常時 ON」にする。 ● 衛星の方向を確認し、信号レベルが最大となるようアンテナを調節する。	26 22
音が出ない。	● 接続は合っていますか。 ● アンテナコンバーターに電源を供給していますか。 ● 受信契約をしましたか。 ● ミュート状態になっていませんか。 ● 音声が常時「オフ」の設定になっていませんか。 ● 外部入力状態になっていませんか。 ● 最大音量が正しく設定されていますか。	● 接続を確認する。（アンプのスイッチを含む） ● メニュー画面で LNB 電源の設定を「常時 ON」にする。 ● 受信契約をする。 ● ミュートを解除する。 ● 常時「オフ」の設定を解除する。 ● 放送受信へ切り替える。 ● 最大音量設定を確認する。	17 26 11 29 13 30 46
リモコンが動作しない。	● 乾電池の ⊕⊖ が逆に入っていませんか。 ● 乾電池が消耗していませんか。 ● キーロック状態になっていませんか。	● ⊕⊖ を正しく入れる。 ● 新しい乾電池と入れ替える。 ● キーロックを解除する。	16 13

エラーメッセージ一覧

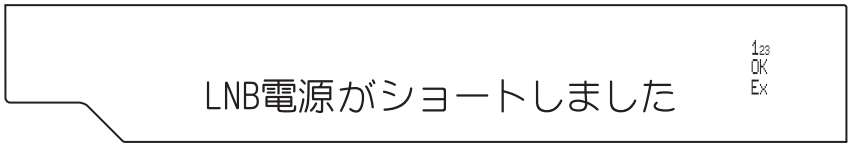
メッセージ	内　容
LNB 電源がショートしました	• LNB ショート時に表示されます。
受信できません	• 降雨障害時に、INPUT 切り替えの設定をしていない場合に表示されます。
受信状態が悪いため切り替えました	• 降雨障害による外部入力切り替え時に表示されます。
該当する番組はありません	• 存在しない番組をダイレクト選曲した場合に表示されます。
この番組は契約されておりません	• 契約していない番組をダイレクト選曲した場合に表示されます。
カードを挿入して下さい カードを正しく挿入して下さい	• カードが正しく背面に挿入されていない場合に表示されます。
カードが無効です	• 契約の期限切れ、または他の種類のカードが挿入されている可能性があります。ご確認後、カスタマーセンターへご連絡ください。
カード期限が切れています	• カスタマーセンターへご連絡ください。
ペアリングされていません	• カスタマーセンターへご連絡ください。

電源アラームについて

本機で電源の異常が発生した場合、以下のような状態になります。

LNB 電源のショート

F 形コネクターの加工ミスなどにより LNB 電源がショートすると、以下の画面が表示されます。



この場合は AC プラグをコンセントから抜き、アンテナケーブルの F 形コネクター加工部分を確認・修正してください（21 ページ参照）。
終わりましたらアンテナケーブルを再度接続し、AC プラグのコンセントを差し込んでください。

保証とアフターサービス

保　証　書

型　　名		MCT-1A
品　　名		*SPACE DiVA* チューナー
受信機 ＩＤ番号		（ラベルを貼付してください）
スマート カード番号		（ラベルを貼付してください）
保証期間		★お買い上げ日 年　月　日 から **１年間**
★お客様	ご住所	〒
	お名前	(ふりがな)
	ＴＥＬ	市外局番 （　　）

★販売店

★印には必ず記入してあることを確認してください。
本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

株式会社ミュージックバード
〒102-0082 東京都千代田区一番町6
相模屋本社ビル6F
TEL 03-3261-8180

● 取扱説明書、本体に印刷された注意事項に従った正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合は、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。無料修理をさせていただきます。

● 次の様な場合は保証期間中でも有料修理になりますので、ご注意ください。
- 本書のご提示がない場合。
- 本書にお客様名、お買い上げ日、販売店名の記入のない場合。
- 火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷、異常電圧及び、その他の天災による故障、並びに損傷。
- ご使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障、並びに損傷。
- お買い上げ後の落下、及び輸送上の故障、並びに損傷。

● 本書は、日本国内に限り有効です。

修理実施日	修理内容	担当者

※ 本書に明示した期間及び条件で、無料修理をお約束します。保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できるときは、お客様のご要望により有償にて修理いたします。
補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後５年間保有しております。
※ 修理を依頼されるときは、必ず本機の電源プラグを抜いておいてください。
なお不明の点は、お買い上げの販売店にご相談ください。

愛情点検

★長年ご使用のチューナーの点検を！

ご使用の際、このような症状はありませんか？	ご使用中止
● スイッチを入れても、動作しないときがある。 ● 運転中に異常な雑音が出る。 ● 焦げ臭いにおいがする。 ● その他、異常・故障がある。	このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

便利メモ

後日のために記入しておいてください。サービスを依頼されるとき、お役に立ちます。

販売店名 ☎ (　　)

お買い上げ日 年　月　日

品　番 MCT-1A

メモ欄

ミュージックバード・カスタマーセンター

☎03-3221-9000

（受付時間：年末年始を除く毎日 10:00 ～ 19:00）2005 年 4 月現在

株式会社ミュージックバード

〒102-0082　東京都千代田区一番町 6　相模屋本社ビル 6 階

MB100-2005.04